

「団塊の世代の意識に関する調査」結果（概要）

1 調査の目的

2012年以降、高学歴化、サラリーマン化、都市化といった戦後の変化の象徴であり、消費文化の中で育ったいわゆる「団塊の世代」が65歳に達し始める。高齢者を65歳以上の者と捉えた場合、団塊の世代は高齢者層の大きな比重を占めることになり、社会に対して多大な影響を与えうる世代となる。また、団塊の世代には、これまで社会の様々な分野の第一線で活躍してきた経験を生かし、今後の超高齢社会を先導する役割と、雇用、就労、社会参加活動における活躍が期待されていることから、団塊の世代のこれらに対する意識を把握することは重要である。

本調査では、団塊の世代の生きがい、経済状況、就労、学習・社会参加、健康・介護、住宅等に関する意識を把握するとともに、雇用・就業、社会参加活動の促進要因や阻害要因、高齢者の参加が見込まれる活動分野や活動内容等を分析することによって、団塊の世代が「高齢社会の担い手」として活躍することができる方策を検討するなど、今後の高齢社会対策の推進に資することを目的とする。

2 調査対象者、調査事項、調査方法等

(1) 調査対象者

昭和22年から昭和24年に生まれた男女

(2) 調査方法

郵送配布、郵送回収による調査

(3) 調査事項

- ① 「団塊の世代」や高齢者のイメージに関する事項
- ② 経済状況に関する事項
- ③ 就労に関する事項
- ④ 学習・社会参加に関する事項
- ⑤ 健康や介護に関する事項
- ⑥ 住居に関する事項
- ⑦ 日常生活に関する事項
- ⑧ 行政への要望に関する事項

(4) 調査実施期間

平成24年9月7日（金）～10月12日（金）

(5) 標本抽出方法

層化二段無作為抽出法

(6) 標本数、有効回収数、回収率

- ・ 標本数 6,000 人
- ・ 有効回収数 (率) 3,517 人 (58.6%)

(7) 調査委託機関

株式会社 サーベイリサーチセンター

(8) 調査の協力者

本調査は、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）の委託研究の一環として、株式会社サーベイリサーチセンターが学識経験者の協力を得て実施した。企画分析委員は以下のとおりとなっている。

香山 リカ	(精神科医、立教大学現代心理学部映像身体学科教授)
権丈 英子	(亜細亜大学経済学部教授)
佐藤 博樹	(東京大学大学院情報学環教授)
藤森 克彦	(みずほ情報総研株式会社社会保障・藤森クラスター主席研究員)

(50音順、敬称略)

3 調査対象者の基本属性

(1) 性別

	総数	男性	女性	無回答
総 数				
総 数(人)	3,517	1,773	1,738	6
構成比(%)	100.0	50.4	49.4	0.2

(2) 年齢別

	総数	昭和22年 (1947年) 生まれ	昭和23年 (1948年) 生まれ	昭和24年 (1949年) 生まれ	無回答
総 数					
総 数(人)	3,517	1,175	1,169	1,167	6
構成比(%)	100.0	33.4	33.2	33.2	0.2

(3) 配偶者の有無

	総数	未婚	既婚(配 偶者あり)	既婚(配 偶者と死 別)	既婚(配 偶者と離 別)	無回答
総 数						
総 数(人)	3,517	181	2,855	238	229	14
構成比(%)	100.0	5.1	81.2	6.8	6.5	0.4

(4) 同居家族

(M. A.)

	総数	同居家族									無回答
		配偶者	親(配偶 者の親を 含む)	子ども	子どもの 配偶者	孫	兄弟姉妹	その他の 親族	その他	一緒に住 んでいるも のはいない(一人 暮らし)	
総 数											
総 数(人)	3,517	2,677	596	1,466	233	300	52	16	35	316	35
構成比(%)	100.0	76.1	16.9	41.7	6.6	8.5	1.5	0.5	1.0	9.0	1.0

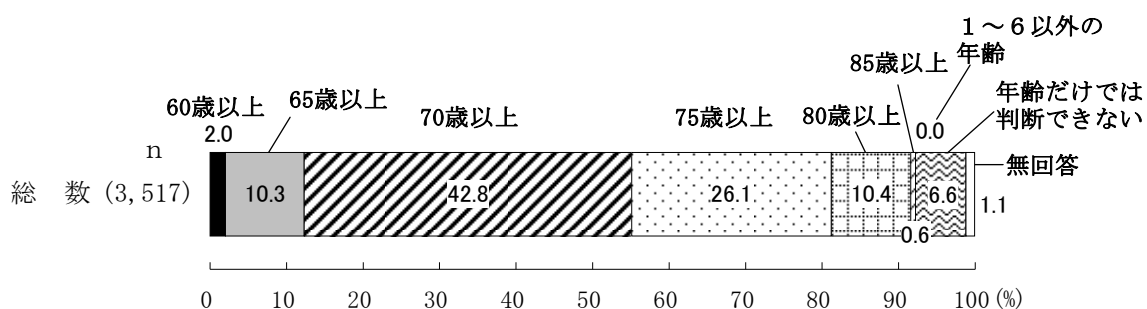
4 調査結果の概要

（「団塊の世代」や高齢者のイメージに関する事項）

（1）一般的な高齢者の年齢

一般的な高齢者の年齢をみると、「70歳以上」が最も高く42.8%であり、次いで「75歳以上」26.1%、「80歳以上」10.4%、「65歳以上」10.3%の順になっている。一方、「年齢だけでは判断できない」が6.6%となっている。

「あなたは一般的に高齢者とは何歳以上だと思いますか。」



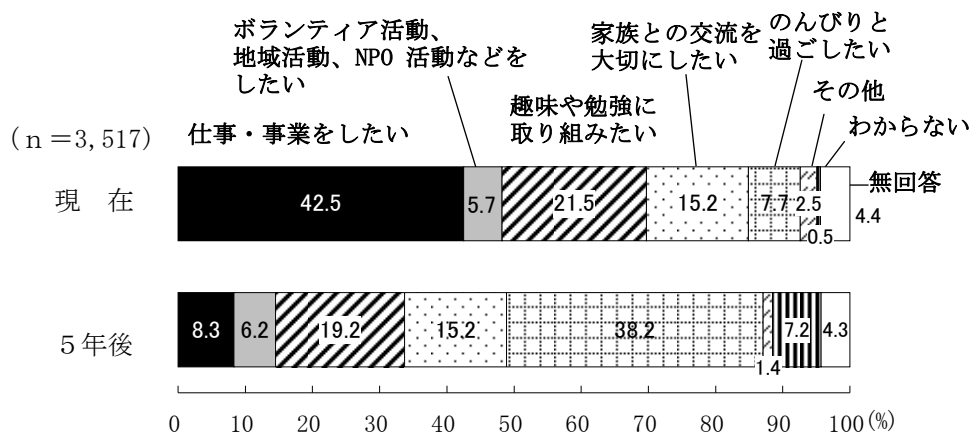
	調査数	60歳以上	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	年齢1~6以外の年齢	年齢判断できない	無回答
総数	3,517	2	10.3	42.8	26.1	10.4	0.6	0	6.6	1.1
性別										
男性	1,773	2.8	11.1	45.6	24.4	8.2	0.8	0.1	6.1	0.9
女性	1,738	1.3	9.5	39.9	27.9	12.8	0.5	-	7.1	1.2
未既婚										
未婚	181	5.0	12.2	38.7	23.2	7.7	0.6	-	10.5	2.2
既婚（配偶者あり）	2,855	1.8	10.0	43.7	26.4	10.6	0.7	0.0	5.9	0.8
既婚（配偶者と死別）	238	1.7	9.7	34.5	26.5	14.7	0.4	-	10.1	2.5
既婚（配偶者と離別）	229	2.2	13.1	42.8	25.8	6.6	-	-	8.3	1.3
世帯類型										
単身世帯	316	2.8	14.6	40.2	24.4	6.0	0.6	-	8.5	2.8
夫婦のみ世帯	1,292	1.8	9.1	45.3	26.1	11.0	0.8	0.1	5.3	0.6
二世帯世帯	1,283	1.6	10.4	41.5	27.4	10.7	0.5	-	7.1	0.9
親と同居	309	1.6	6.5	39.8	31.4	12.3	0.3	-	6.5	1.6
子どもと同居	974	1.6	11.6	42.0	26.1	10.2	0.6	-	7.3	0.6
三世帯世帯	518	2.5	10.4	42.7	24.5	11.2	0.6	-	6.9	1.2
親・子どもと同居	286	3.1	9.8	39.2	27.3	12.2	0.3	-	7.0	1.0
子ども・孫と同居	232	1.7	11.2	47.0	21.1	9.9	0.9	-	6.9	1.3
その他	73	6.8	13.7	37.0	27.4	9.6	-	-	5.5	-

(2) 現在および5年後の生活上の重視点

現在、生活上で重視していることをみると、「仕事・事業をしたい」が最も高く42.5%であり、次いで「趣味や勉強に取り組みたい」21.5%、「家族との交流を大切にしたい」15.2%、「のんびりと過ごしたい」7.7%の順となっている。

一方、5年後、生活上で重視したいこととしては、「のんびりと過ごしたい」が最も高く38.2%であり、次いで「趣味や勉強に取り組みたい」19.2%、「家族との交流を大切にしたい」15.2%、「仕事・事業をしたい」8.3%の順となっている。

「あなたは、現在、どのような点を重視して生活していますか。また、5年後はどのような点を重視して生活したいと思いますか。」



〔現在〕

	調査数	仕事・事業をしたい	ボランティア活動、地域活動、NPO 活動などをしてほしい	趣味や勉強に取り組みたい	家族との交流を大切にしたい	のんびりと過ごしたい	その他	わからない	無回答
総数	3,517	42.5	5.7	21.5	15.2	7.7	2.5	0.5	4.4
性別									
男性	1,773	52.8	5.0	17.0	9.2	8.6	2.2	0.5	4.7
女性	1,738	31.9	6.5	26.1	21.4	6.8	2.8	0.5	4.0
未婚	181	38.7	2.8	17.7	7.2	14.4	3.9	3.9	11.6
既婚 (配偶者あり)	2,855	41.8	6.0	22.8	16.2	7.0	2.3	0.2	3.6
既婚 (配偶者と死別)	238	43.7	6.3	18.1	14.3	9.2	3.8	0.8	3.8
既婚 (配偶者と離別)	229	53.7	4.8	12.7	9.2	9.6	1.3	1.3	7.4
世帯類型									
単身世帯	316	43.7	5.1	18.4	6.6	13.6	3.2	2.5	7.0
夫婦のみ世帯	1,292	39.0	6.3	24.0	16.8	8.3	2.3	-	3.3
二世帯世帯	1,283	43.8	5.9	21.7	14.7	6.6	2.7	0.3	4.4
親と同居	309	38.2	8.1	24.3	14.2	5.2	2.6	1.0	6.5
子どもと同居	974	45.6	5.2	20.8	14.8	7.1	2.7	0.1	3.7
三世帯世帯	518	43.4	5.2	19.1	19.5	5.4	2.1	1.0	4.2
親・子どもと同居	286	45.1	7.0	17.5	16.4	5.6	2.4	1.0	4.9
子ども・孫と同居	232	41.4	3.0	21.1	23.3	5.2	1.7	0.9	3.4
その他	73	64.4	-	8.2	6.8	6.8	1.4	1.4	11.0

〔5年後〕

	調査数	仕事・事業をしたい	ボランティア活動、地域活動、NPO 活動などをしてほしい	趣味や勉強に取り組みたい	家族との交流を大切にしたい	のんびりと過ごしたい	その他	わからない	無回答
総数	3,517	8.3	6.2	19.2	15.2	38.2	1.4	7.2	4.3
性別									
男性	1,773	12.1	6.3	18.8	12.5	37.8	1.4	6.1	4.9
女性	1,738	4.4	6.2	19.6	18.0	38.8	1.4	8.3	3.5
未婚	181	8.8	6.1	17.7	5.0	37.6	1.7	12.2	11.0
既婚 (配偶者あり)	2,855	8.1	6.1	19.5	16.5	39.2	1.3	6.0	3.5
既婚 (配偶者と死別)	238	8.8	6.3	18.9	14.7	36.6	2.1	9.7	2.9
既婚 (配偶者と離別)	229	10.9	7.9	17.5	8.3	29.7	2.2	15.3	8.3
世帯類型									
単身世帯	316	8.2	9.5	18.0	7.3	34.5	2.2	13.0	7.3
夫婦のみ世帯	1,000	7.7	6.0	18.8	18.0	39.7	1.2	5.3	3.3
二世帯世帯	1,283	8.3	6.3	21.8	14.7	36.6	0.6	7.6	4.1
親と同居	309	10.7	3.2	20.1	14.9	37.2	0.3	6.8	6.8
子どもと同居	974	7.6	7.3	22.4	14.7	36.3	0.7	7.8	3.2
三世帯世帯	518	8.9	4.8	14.7	14.7	43.2	2.9	6.8	4.1
親・子どもと同居	100	9.4	5.2	16.4	15.7	39.5	2.8	6.6	4.2
子ども・孫と同居	232	8.2	4.3	12.5	13.4	47.8	3.0	6.9	3.9
その他	73	16.4	5.5	12.3	13.7	27.4	2.7	12.3	9.6

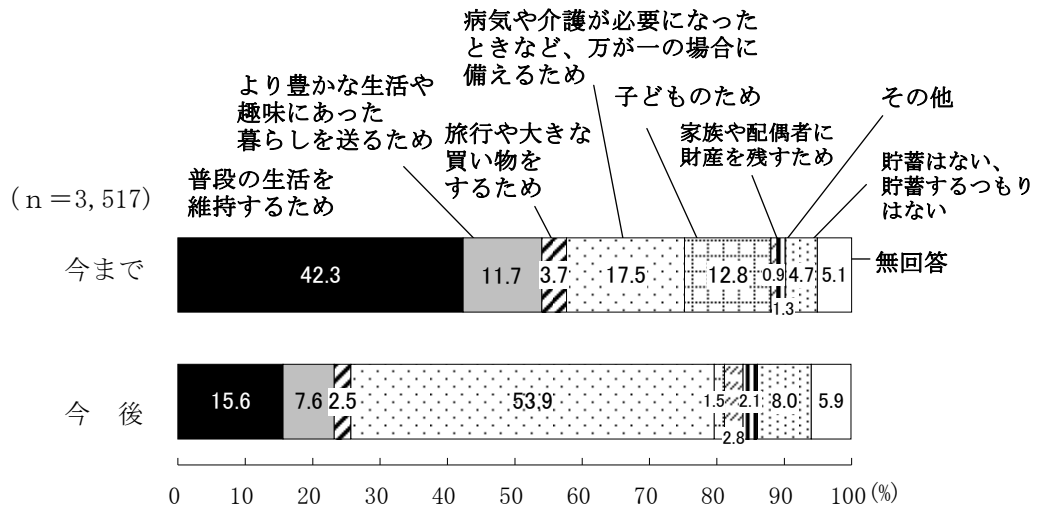
(経済状況に関する事項)

(3) 貯蓄の目的

今までの貯蓄の目的をみると、「普段の生活を維持するため」が最も高く42.3%であり、次いで「病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に備えるため」17.5%、「子どものため（教育費や結婚資金、住宅資金など）」12.8%、「より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るため」11.7%の順となっている。一方、「貯蓄はない（していない）、貯蓄するつもりはない」が4.7%となっている。

今後の貯蓄の目的をみると、「病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に備えるため」が最も高く53.9%となっており、次いで「普段の生活を維持するため」15.6%、「より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るため」7.6%となっている。一方、「貯蓄はない（していない）、貯蓄するつもりはない」が8.0%となっている。

「あなたは今まで主にどのような目的で貯蓄をしてきましたか。また、今後は、主にどのような目的で貯蓄をしたいと思えますか。」



[今まで]

	調査数	普段の生活を維持するため	より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るため	旅行や大きな買い物をするため	病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に備えるため	子どものため	家族や配偶者に財産を残すため	その他	はい、貯蓄はない(していない)	無回答
総数	3,517	42.3	11.7	3.7	17.5	12.8	0.9	1.3	4.7	5.1
性別										
男性	1,773	46.5	11.7	2.9	15.2	10.9	1.5	1.2	5.8	5.4
女性	1,738	39.1	11.6	4.5	19.9	14.8	0.4	1.3	3.6	4.8
未婚										
未婚	181	47.5	10.5	2.2	20.4	-	1.7	3.9	4.4	9.4
既婚(配偶者あり)	2,855	41.4	12.3	3.8	18.1	14.2	1.0	1.0	3.9	4.3
既婚(配偶者と死別)	238	44.1	8.8	4.6	11.8	15.5	0.8	2.1	5.5	6.7
既婚(配偶者と離別)	229	46.7	8.3	3.1	14.8	3.9	-	1.7	12.7	8.7
世帯類型										
単身世帯	316	42.4	9.5	4.1	18.0	3.8	0.6	2.8	10.1	8.5
夫婦のみ世帯	1,292	41.6	13.9	4.1	18.9	11.8	0.9	0.7	3.4	4.6
二世帯世帯	1,283	41.5	11.1	3.6	16.2	16.0	0.6	1.7	4.6	4.7
親と同居	309	43.0	12.9	2.6	16.8	14.2	0.3	1.3	3.6	5.2
子どもと同居	974	41.0	10.6	3.9	16.9	16.5	0.7	1.8	4.9	4.5
三世帯世帯	518	44.0	9.5	2.5	17.8	14.9	1.7	0.4	4.2	5.0
親・子どもと同居	286	43.4	8.7	2.4	19.2	14.3	1.4	0.3	3.1	7.0
子ども・孫と同居	232	44.8	10.3	2.6	15.9	15.5	2.2	0.4	5.6	2.6
その他	73	53.4	6.8	6.8	11.0	2.7	2.7	2.7	8.2	5.5

[今後]

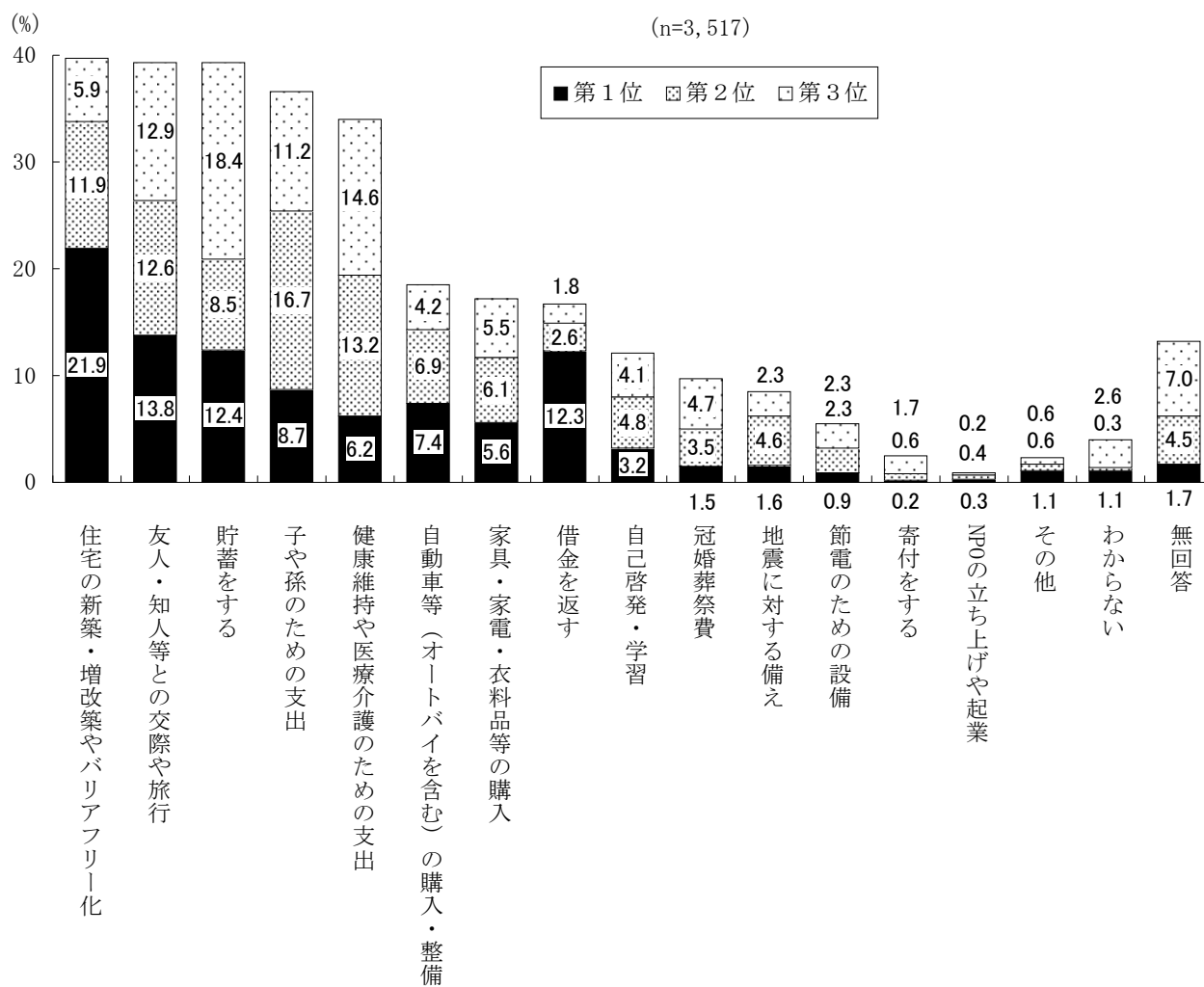
	調査数	普段の生活を維持するため	より豊かな生活や趣味にあった暮らしを送るため	旅行や大きな買い物をするため	病気や介護が必要になったときなど、万が一の場合に備えるため	子どものため	家族や配偶者に財産を残すため	その他	はい、貯蓄はない(していない)	無回答
総数	3,517	15.6	7.6	2.5	53.9	1.5	2.8	2.1	8.0	5.9
性別										
男性	1,773	17.6	9.2	3.0	48.1	1.6	3.6	1.9	8.9	6.1
女性	1,738	13.5	6.0	2.0	60.1	1.4	1.9	2.4	7.2	5.5
未婚										
未婚	181	16.0	5.0	3.3	47.0	-	1.1	5.5	11.0	11.0
既婚(配偶者あり)	2,855	15.7	8.2	2.6	55.2	1.6	2.8	1.6	7.4	4.9
既婚(配偶者と死別)	238	13.0	5.0	1.7	53.8	1.7	5.0	3.8	7.1	8.8
既婚(配偶者と離別)	229	17.5	5.2	1.7	45.4	0.9	1.7	3.9	14.0	9.6
世帯類型										
単身世帯	316	16.5	4.7	2.5	45.3	0.6	2.5	4.7	12.7	10.4
夫婦のみ世帯	1,292	15.9	8.0	3.2	56.2	1.3	2.4	1.4	6.7	4.8
二世帯世帯	1,283	15.0	7.3	1.9	55.2	1.8	2.7	2.0	8.7	5.5
親と同居	309	13.9	7.1	1.0	57.6	1.9	1.6	3.2	8.1	5.5
子どもと同居	974	15.3	7.4	2.3	54.4	1.7	3.0	1.6	8.8	5.4
三世帯世帯	518	16.0	9.5	2.1	50.4	2.1	4.6	1.9	6.9	6.4
親・子どもと同居	286	17.1	9.1	2.4	48.6	2.1	4.5	1.7	6.6	7.7
子ども・孫と同居	232	14.7	9.9	1.7	52.6	2.2	4.7	2.2	7.3	4.7
その他	73	12.3	5.5	-	60.3	-	-	8.2	8.2	5.5

(4) 自由にできるお金があった場合の使途

自由に出来るお金があった場合の使途について、優先順位が第1位のものを見ると、「住宅の新築・増改築やバリアフリー化」(21.9%)が最も高く、次いで「友人・知人等との交際や旅行」(13.8%)、「貯蓄をする」(12.4%)、「借金を返す」(12.3%)の順になっている。

「あなたに、もし、今自由にできるお金があったら、何に使いますか。」

(優先順位の高い順に3つ選んで回答)



[自由にできるお金があった場合の使途/合計]

	調査数	の家具・家電・衣料品等の購入	自動車等(オートバイを含む)の購入・整備	や友人・知人等との交際	子や孫のための支出	冠婚葬祭費	自己啓発・学習	住宅の新築・増改築やバリアフリー※化	地震に対する備え	節電のための設備	業 N P O の立ち上げや起	健康維持や医療介護のための支出	寄付をする	借金を返す	貯金をする	その他	わからない	無回答
総数	3,517	17.2	18.4	39.3	36.7	9.7	12.1	39.7	8.6	5.5	1	34	2.5	16.6	39.3	2.3	3.9	1.7
性別																		
男性	1,773	16.9	24.8	36.7	34.2	8.6	12.3	39.0	7.9	5.6	1.4	32.0	1.9	19.6	37.5	3.1	4.5	1.6
女性	1,738	17.5	12.0	41.9	39.2	10.9	11.9	40.2	9.3	5.5	0.6	36.0	3.2	13.6	41.1	1.5	3.3	1.7
未婚	181	24.9	17.7	40.9	2.2	8.8	22.1	31.5	11.0	4.4	2.2	45.3	5.0	9.9	42.5	3.9	7.2	2.8
既婚(配偶者あり)	2,855	17.2	18.9	39.5	38.7	9.5	11.5	41.7	8.6	5.5	0.7	32.7	2.2	17.2	38.8	2.2	3.4	1.5
既婚(配偶者と死別)	238	16.8	14.7	44.1	40.3	8.0	12.2	35.7	7.1	6.3	1.3	33.6	3.4	13.4	35.7	2.5	6.3	2.9
既婚(配偶者と離別)	229	12.2	15.7	32.8	34.5	14.4	12.2	25.8	7.9	5.7	2.6	41.0	3.9	18.3	48.0	2.6	4.4	1.3
世帯類型																		
単身世帯	316	18.4	15.8	41.8	24.7	12.7	14.2	26.6	7.0	4.7	2.2	44.3	3.8	12.7	41.8	3.2	6.6	1.9
夫婦のみ世帯	1,292	15.3	18.6	41.8	39.8	9.4	12.3	39.2	8.2	4.2	0.9	32.3	2.8	15.1	39.1	2.1	3.6	2.0
二世帯世帯	1,289	19.8	19.5	37.5	33.9	9.3	11.8	43.6	9.1	6.7	0.8	32.9	2.2	19.0	38.7	2.1	3.7	1.2
親と同居	309	20.4	19.4	40.1	35.0	7.4	13.6	40.8	8.4	9.1	0.6	36.2	2.9	15.9	33.3	2.9	3.6	1.3
子どもと同居	974	19.6	19.5	36.7	33.6	9.9	11.3	44.6	9.3	6.0	0.8	31.8	2.0	20.0	40.3	1.8	3.8	1.2
三世帯世帯	518	16.8	16.2	37.1	46.1	9.5	9.7	41.7	8.5	6.2	0.2	34.2	1.4	17.4	39.0	1.7	2.7	1.5
親・子どもと同居	286	17.8	15.4	34.3	39.5	12.2	9.1	45.8	8.7	5.6	0.3	36.0	2.4	14.7	38.5	1.4	2.4	1.7
子ども・孫と同居	232	15.5	17.2	40.5	54.3	6.0	10.3	36.6	8.2	6.9	-	31.9	-	20.7	39.7	2.2	3.0	1.3
その他	73	9.6	23.3	37.0	19.2	11.0	16.4	23.3	13.7	8.2	2.7	31.5	5.5	16.4	49.3	8.2	6.8	2.7

[自由にできるお金があった場合の使途/点数(1位:3点、2位:2点、3位:1点)]

	調査数	の家具・家電・衣料品等の購入	自動車等(オートバイを含む)の購入・整備	や友人・知人等との交際	子や孫のための支出	冠婚葬祭費	自己啓発・学習	住宅の新築・増改築やバリアフリー※化	地震に対する備え	節電のための設備	業 N P O の立ち上げや起	健康維持や医療介護のための支出	寄付をする	借金を返す	貯金をする	その他
総数	3,517	0.35	0.4	0.79	0.71	0.16	0.23	0.95	0.16	0.1	0.02	0.59	0.03	0.44	0.73	0.05
性別																
男性	1,773	0.3	0.5	0.7	0.7	0.1	0.2	0.9	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.5	0.7	0.1
女性	1,738	0.4	0.3	0.9	0.8	0.2	0.2	1.0	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.4	0.8	0.0
未婚	181	0.5	0.4	0.8	0.1	0.1	0.4	0.8	0.2	0.1	0.1	0.9	0.1	0.3	0.8	0.1
既婚(配偶者あり)	2,855	0.3	0.4	0.8	0.7	0.2	0.2	1.0	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.5	0.7	0.1
既婚(配偶者と死別)	238	0.3	0.3	0.9	0.8	0.1	0.3	0.8	0.1	0.1	0.0	0.6	0.1	0.3	0.7	0.1
既婚(配偶者と離別)	229	0.3	0.4	0.7	0.7	0.3	0.2	0.7	0.2	0.1	0.1	0.8	0.1	0.5	0.9	0.0
世帯類型																
単身世帯	316	0.4	0.3	0.9	0.5	0.2	0.3	0.7	0.2	0.1	0.1	0.8	0.1	0.3	0.8	0.1
夫婦のみ世帯	1,292	0.3	0.4	0.9	0.8	0.2	0.2	0.9	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.4	0.7	0.1
二世帯世帯	1,283	0.4	0.4	0.8	0.6	0.2	0.2	1.1	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.5	0.7	0.0
親と同居	309	0.4	0.4	0.8	0.7	0.1	0.3	1.0	0.2	0.2	0.0	0.6	0.1	0.4	0.6	0.1
子どもと同居	974	0.4	0.4	0.7	0.6	0.2	0.2	1.1	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.5	0.7	0.0
三世帯世帯	518	0.3	0.4	0.8	0.9	0.2	0.2	1.0	0.2	0.1	0.0	0.6	0.0	0.4	0.7	0.0
親・子どもと同居	286	0.4	0.3	0.7	0.8	0.2	0.2	1.1	0.2	0.1	0.0	0.7	0.0	0.4	0.7	0.0
子ども・孫と同居	232	0.3	0.4	0.8	1.1	0.1	0.2	0.9	0.1	0.1	0.0	0.6	0.0	0.5	0.7	0.1
その他	73	0.2	0.5	0.7	0.4	0.2	0.3	0.6	0.3	0.2	0.1	0.6	0.1	0.5	0.9	0.2

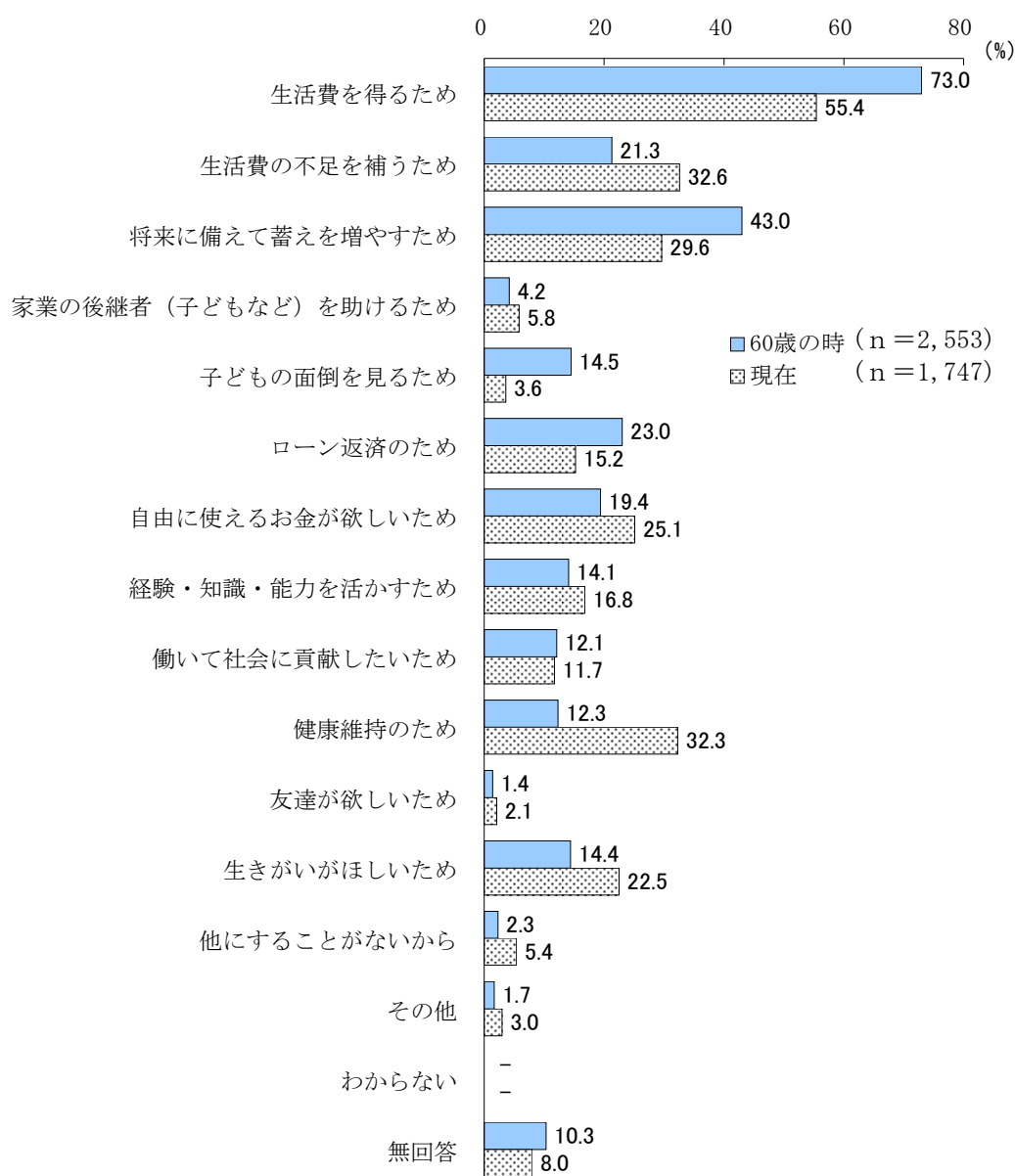
(就労に関する事項)

(5) 就労目的

60歳の時の仕事をしてきた理由をみると、「生活費を得るため」が最も高く73.0%であり、次いで「将来に備えて蓄えを増やすため」43.0%、「ローン返済のため」23.0%、「生活費の不足を補うため」21.3%の順となっている。

一方、現在の仕事をしている理由をみると、「生活費を得るため」が最も高く55.4%であり、次いで「生活費の不足を補うため」32.6%、「健康維持のため」32.3%、「将来に備えて蓄えを増やすため」29.6%の順となっている。

「あなたが、仕事をしてきた（している）理由は何ですか。「60歳の時」「現在」、それぞれについて選び記入してください。」（3つまで選んで回答）



[60歳のとき]

	調査数	生活費を得るため	め生活費の不足を補うため	将来に備えて蓄えを増やすため	稼業の後継者(子どもなど)を助けるため	め子どもの面倒を見るため	ローン返済のため	自由に使えるお金が欲しいため	経験・知識・能力を活かすため	働いて社会に貢献したため	健康維持のため	友達が欲しいため	生きがいがあるため	他にすることがないか	その他	わからない	無回答
総数	2,553	73	21.3	43	4.2	14.5	23	19.4	14.1	12.1	12.3	1.4	14.4	2.3	1.7	-	10.3
性別																	
男性	1,513	85.3	13.5	42.7	3.4	18.9	26.1	15.1	13.7	14.8	9.7	1.1	11.8	2.5	0.8	-	9.6
女性	1,038	55.0	32.6	43.4	5.3	8.2	18.4	25.8	14.7	8.1	16.1	1.9	18.1	1.9	3.0	-	11.3
未婚	136	89.0	13.2	49.3	-	-	15.4	16.2	19.1	19.1	14.7	2.9	18.4	4.4	1.5	-	7.4
既婚(配偶者あり)	2,097	71.4	21.7	44.0	4.3	16.0	23.7	19.6	14.0	12.1	12.0	1.2	13.9	2.2	1.7	-	10.3
既婚(配偶者と死別)	143	68.5	27.3	36.4	9.1	12.6	20.3	20.3	12.6	11.9	14.7	2.1	16.8	1.4	1.4	-	10.5
既婚(配偶者と離別)	173	83.8	17.9	31.2	2.3	9.8	22.0	19.1	12.7	6.9	12.7	1.7	14.5	2.3	1.7	-	12.1
世帯類型																	
単身世帯	221	84.2	17.2	41.6	0.9	5.0	22.6	20.4	15.4	14.0	14.9	2.7	16.3	2.3	1.8	-	8.1
夫婦のみ世帯	909	69.3	23.1	44.1	3.2	13.3	22.6	20.8	15.0	11.8	13.2	1.5	14.7	2.4	2.0	-	10.8
二世帯世帯	939	73.7	20.6	43.3	3.9	18.1	24.6	18.4	14.4	12.5	12.0	1.2	13.7	2.2	1.5	-	9.3
親と同居	227	74.4	17.6	43.6	2.2	11.9	16.7	19.4	15.9	12.3	13.2	0.4	17.6	2.2	2.2	-	11.9
子どもと同居	712	73.5	21.5	43.3	4.5	20.1	27.1	18.1	13.9	12.5	11.7	1.4	12.5	2.2	1.3	-	8.4
三世帯世帯	399	71.9	21.8	41.1	9.0	16.3	21.1	19.0	11.8	11.5	9.0	1.3	13.3	1.3	1.5	-	12.3
親・子どもと同居	222	73.0	17.1	38.7	8.1	16.7	17.1	18.0	12.2	13.5	8.6	0.5	15.3	1.8	1.8	-	14.9
子ども・孫と同居	177	70.6	27.7	44.1	10.2	15.8	26.0	20.3	11.3	9.0	9.6	2.3	10.7	0.6	1.1	-	9.0
その他	60	86.7	20.0	43.3	5.0	5.0	18.3	16.7	11.7	10.0	15.0	-	16.7	5.0	1.7	-	6.7

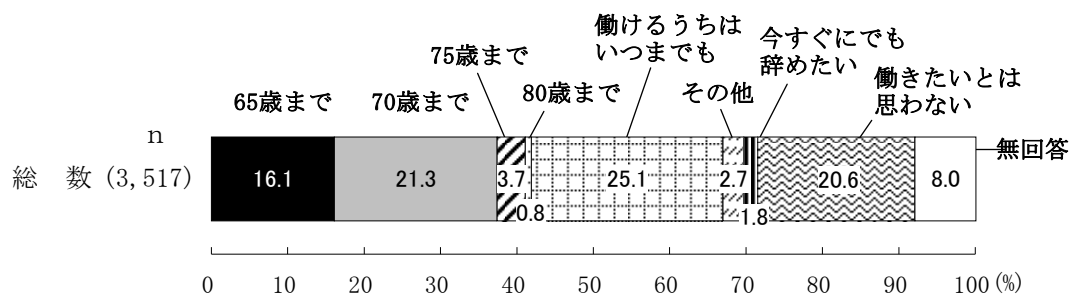
[現在]

	調査数	生活費を得るため	め生活費の不足を補うため	将来に備えて蓄えを増やすため	稼業の後継者(子どもなど)を助けるため	め子どもの面倒を見るため	ローン返済のため	自由に使えるお金が欲しいため	経験・知識・能力を活かすため	働いて社会に貢献したため	健康維持のため	友達が欲しいため	生きがいがあるため	他にすることがないか	その他	わからない	無回答
総数	1,747	55.4	32.6	29.6	5.8	3.6	15.2	25.1	16.8	11.7	32.3	2.1	22.5	5.4	3	-	8
性別																	
男性	1,065	64.5	31.5	29.8	4.4	4.9	18.0	24.5	17.0	13.2	29.7	1.6	20.3	5.8	1.9	-	6.4
女性	681	41.0	34.4	29.4	7.9	1.6	10.9	26.0	16.4	9.3	36.3	2.8	26.0	4.8	4.8	-	10.6
未婚	78	69.2	28.2	28.2	-	-	10.3	21.8	23.1	24.4	25.6	1.3	26.9	7.7	2.6	-	5.1
既婚(配偶者あり)	1,446	53.4	32.8	30.5	5.8	3.7	15.9	25.9	16.7	11.5	32.8	2.0	21.3	5.5	3.0	-	8.2
既婚(配偶者と死別)	101	55.4	26.7	19.8	12.9	4.0	14.9	22.8	13.9	8.9	37.6	3.0	31.7	5.9	3.0	-	7.9
既婚(配偶者と離別)	120	70.0	39.2	28.3	3.3	4.2	10.8	19.2	16.7	7.5	25.8	2.5	26.7	3.3	4.2	-	6.7
世帯類型																	
単身世帯	137	67.9	34.3	27.0	1.5	0.7	14.6	21.2	20.4	13.9	29.9	1.5	29.2	4.4	4.4	-	5.8
夫婦のみ世帯	631	50.6	32.3	32.8	4.1	1.1	13.8	26.8	15.5	10.6	36.6	1.7	22.8	5.2	2.5	-	10.1
二世帯世帯	639	56.0	35.5	28.0	5.5	5.8	16.3	23.6	18.9	13.1	30.5	2.3	20.3	5.8	3.0	-	6.6
親と同居	130	57.7	30.0	27.7	4.6	1.5	10.8	23.1	18.5	13.1	26.2	1.5	27.7	6.2	3.8	-	8.5
子どもと同居	509	55.6	36.9	28.1	5.7	6.9	17.7	23.8	19.1	13.2	31.6	2.6	18.5	5.7	2.8	-	6.1
三世帯世帯	279	55.2	28.3	28.3	12.5	6.5	16.5	26.5	13.6	9.0	29.0	2.5	22.6	5.0	3.9	-	7.9
親・子どもと同居	146	55.5	27.4	26.7	12.3	8.2	13.7	25.3	13.0	10.3	30.1	2.7	25.3	6.8	2.1	-	8.2
子ども・孫と同居	133	54.9	29.3	30.1	12.8	4.5	19.5	27.8	14.3	7.5	27.8	2.3	19.5	3.0	6.0	-	7.5
その他	46	73.9	21.7	30.4	6.5	-	17.4	26.1	17.4	15.2	23.9	2.2	26.1	8.7	2.2	-	2.2

(6) 就労希望年齢

就労希望年齢をみると、「働けるうちはいつまでも」が最も高く25.1%であり、次いで「70歳まで」21.3%、「65歳まで」16.1%の順となっている。

「あなたが今後も働くとき、何歳まで働きたいと思いますか。」

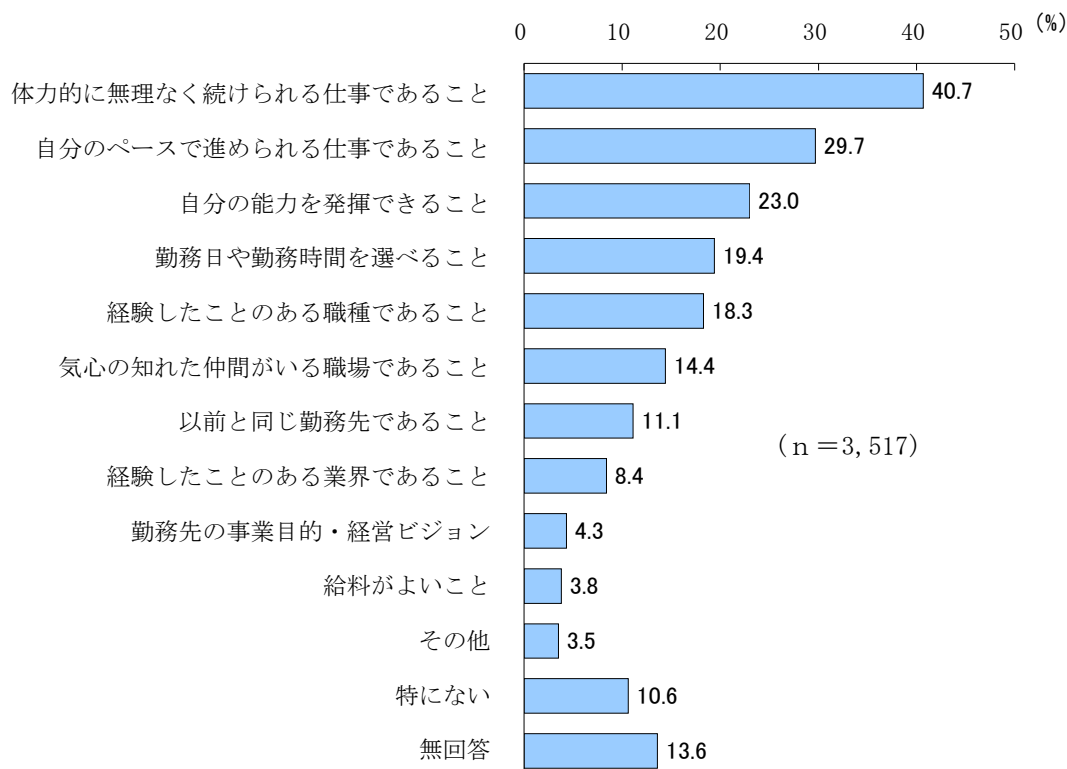


	調査数	65歳まで	70歳まで	75歳まで	80歳まで	働けるうちはいつまでも	その他	今すぐにも辞めたい	働きたいとは思わない	無回答
総数	3,517	16.1	21.3	3.7	0.8	25.1	2.7	1.8	20.6	8.0
性別										
男性	1,773	16.9	27.1	5.5	1.2	25.6	2.3	2.3	14.5	4.6
女性	1,738	15.2	15.4	2.0	0.3	24.6	3.1	1.4	26.8	11.3
未婚										
未婚	181	17.7	16.0	3.3	1.7	27.6	4.4	1.7	19.9	7.7
既婚 (配偶者あり)	2,855	16.6	21.5	3.8	0.7	23.9	2.5	2.1	21.2	7.8
既婚 (配偶者と死別)	238	13.9	19.3	1.3	1.3	29.0	3.8	0.4	19.3	11.8
既婚 (配偶者と離別)	229	9.6	24.5	6.1	0.4	34.5	2.6	0.9	15.3	6.1
世帯類型										
単身世帯	316	13.3	20.9	2.8	0.6	30.7	3.5	0.9	19.3	7.9
夫婦のみ世帯	1,292	17.8	20.1	3.9	0.6	21.8	2.5	2.4	22.8	8.0
二世帯世帯	1,283	15.6	21.4	4.2	0.8	24.7	2.5	1.7	21.4	7.8
親と同居	309	12.6	22.0	3.9	0.3	23.0	1.6	1.3	24.3	11.0
子どもと同居	974	16.5	21.1	4.3	0.9	25.3	2.8	1.8	20.4	6.8
三世帯世帯	518	15.3	23.0	2.7	1.2	29.9	2.5	1.7	16.0	7.7
親・子どもと同居	286	17.1	22.4	3.1	1.0	28.3	2.1	2.8	16.1	7.0
子ども・孫と同居	232	12.9	23.7	2.2	1.3	31.9	3.0	0.4	15.9	8.6
その他	73	13.7	24.7	4.1	1.4	35.6	6.8	-	8.2	5.5
現在の就労状況										
仕事をしている	1,747	21.7	29.3	5.3	1.0	33.5	1.7	3.3	1.4	2.9
仕事をしていない	1,146	9.2	10.7	1.4	0.3	14.5	4.5	0.1	47.8	11.5

(7) 就労時の重視点

働くうえで重視している点を見ると、「体力的に無理なく続けられる仕事であること」が最も高く40.7%であり、次いで「自分のペースで進められる仕事であること」29.7%、「自分の能力を発揮できること」23.0%、「勤務日や勤務時間を選べること」19.4%の順となっている。

「あなたが今、働くうえで、重視していることは何ですか。」（3つまで選んで回答）



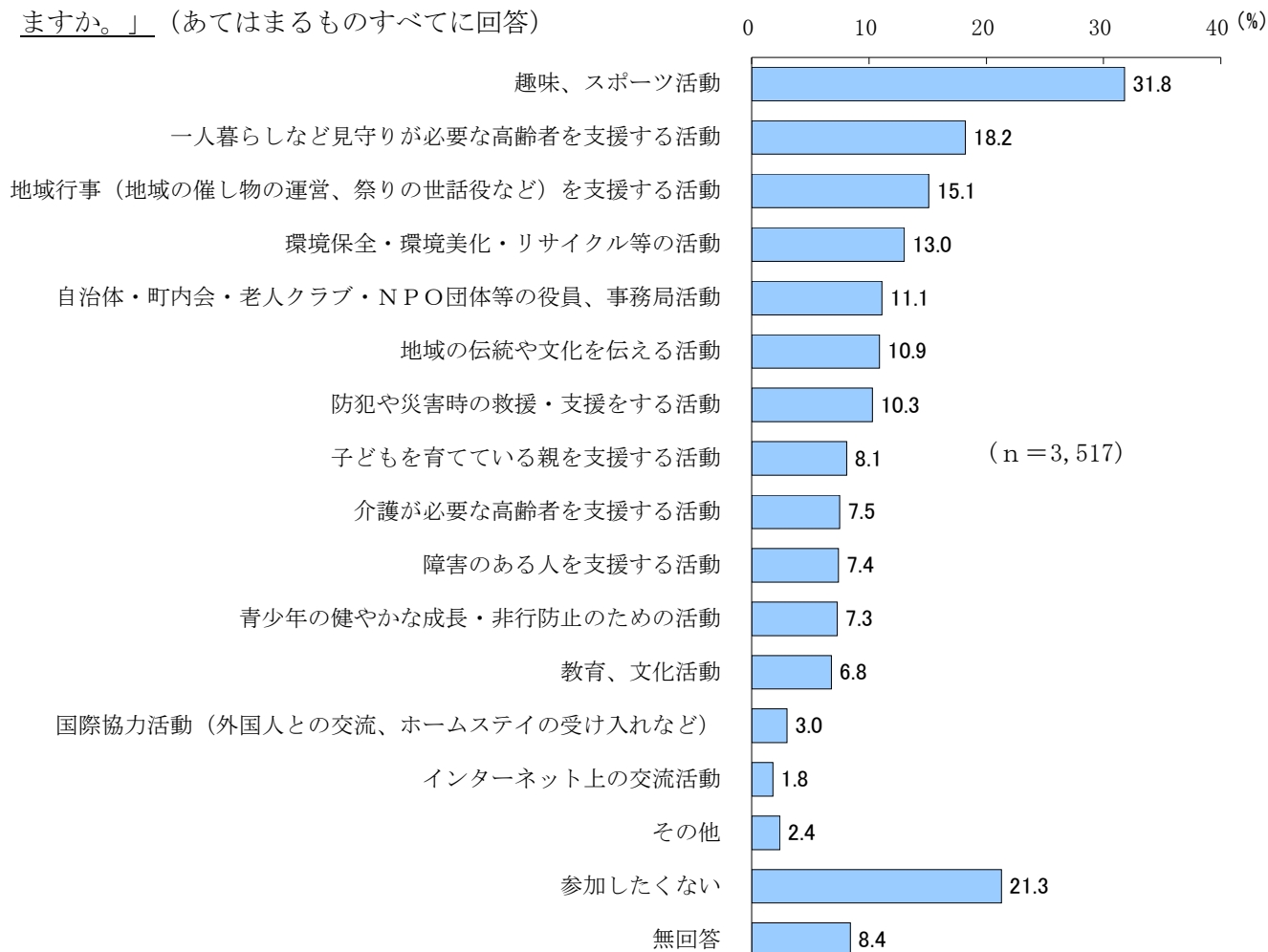
	調査数	勤務先の事業目的・経営ビジョン	以前と同じ勤務先であること	経験したことのある業界であること	経験したことのある職種であること	給料がよいこと	自分の能力を発揮できること	気心の知れた仲間がいる職場であること	自分のペースで進められる仕事であること	体力的に無理なく続けられる仕事であること	勤務日や勤務時間を選べること	その他	特にない	無回答
総数	3,517	4.3	11.1	8.4	18.3	3.8	23.0	14.4	29.7	40.7	19.4	3.5	10.6	13.6
性別														
男性	1,773	6.8	12.6	10.7	20.9	4.5	29.1	13.0	35.9	42.1	15.9	3.2	8.2	8.7
女性	1,738	1.7	9.6	5.9	15.7	3.1	16.9	15.9	23.5	39.3	22.9	3.9	13.1	18.4
未婚														
未婚	181	3.3	14.4	9.4	19.3	1.1	19.3	16.0	29.8	42.5	18.8	2.8	9.9	14.9
既婚（配偶者あり）	2,855	4.5	11.0	8.4	18.2	4.0	23.0	14.0	30.2	40.7	19.0	3.6	10.8	13.7
既婚（配偶者と死別）	238	3.8	11.3	5.5	14.3	2.9	21.8	19.3	21.4	38.7	21.8	5.5	10.5	15.1
既婚（配偶者と離別）	229	3.1	9.6	10.9	23.1	5.2	27.9	13.5	32.8	42.4	21.4	1.7	8.7	8.7
世帯類型														
単身世帯	316	4.7	12.0	8.2	18.0	3.8	22.2	15.8	28.5	43.4	22.5	2.8	11.1	11.7
夫婦のみ世帯	1,292	4.5	9.8	9.3	17.3	3.6	22.3	14.6	29.6	39.4	20.7	3.7	10.9	14.6
二世帯世帯	1,283	3.7	11.7	7.6	18.7	4.0	24.2	13.3	28.8	41.5	18.9	3.2	10.8	13.4
親と同居	309	3.9	9.4	5.5	18.4	2.3	20.7	13.6	26.9	41.7	13.9	3.2	10.0	16.8
子どもと同居	974	3.6	12.4	8.3	18.8	4.5	25.4	13.2	29.4	41.4	20.5	3.2	11.0	12.3
三世帯世帯	518	5.2	12.9	6.8	19.9	4.2	22.0	15.6	31.9	39.4	16.8	4.1	9.8	12.0
親・子どもと同居	286	5.6	11.5	6.6	19.2	4.2	23.4	12.6	33.6	39.2	15.0	3.1	9.4	13.6
子ども・孫と同居	232	4.7	14.7	6.9	20.7	4.3	20.3	19.4	29.7	39.7	19.0	5.2	10.3	9.9
その他	73	2.7	6.8	15.1	20.5	1.4	24.7	16.4	38.4	46.6	12.3	5.5	9.6	12.3

(学習・社会参加に関する事項)

(8) 今後の社会活動への参加意向

今後参加したい社会活動をみると、「趣味、スポーツ活動」が最も高く31.8%であり、次いで「一人暮らしなど見守りが必要な高齢者の支援をする活動」18.2%、「地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）15.1%、「環境保全・環境美化・リサイクル等の活動」13.0%の順となっている。

「あなたは今後、どんな社会活動（地域活動、ボランティア活動など）に参加したいと考えていますか。」（あてはまるものすべてに回答）



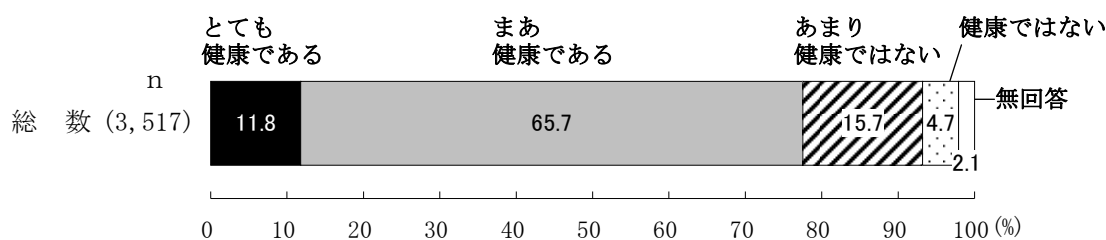
	調査数	子どもを育てている親を支援する活動	青少年の健全な成長のための活動	一人暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	介護が必要な高齢者を支援する活動	障害のある人を支援する活動	地域の伝統や文化を伝える活動	防犯や災害時の救援・支援をする活動	環境保全・環境美化・リサイクル等の活動	自治体・町内会・老人クラブ等の役員・事務局活動	趣味、スポーツ活動	教育、文化活動	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動	国際協力活動（外国人との交流、ホームステイの受け入れなど）	インターネット上の交流活動	その他	参加したくない
総数	3,517	8.1	7.3	18.2	7.5	7.4	10.9	10.3	13.0	11.1	31.8	6.8	15.1	3.0	1.8	2.4	21.3
性別																	
男性	1,773	4.2	9.9	12.8	5.5	5.9	15.1	14.7	14.7	15.0	33.3	7.0	18.0	3.6	2.5	1.9	21.9
女性	1,738	12.2	4.7	23.6	9.6	8.9	6.7	5.8	11.2	7.1	30.3	6.6	12.2	2.4	1.1	2.9	20.8
未婚																	
未婚	181	3.3	3.9	16.0	6.6	7.7	6.6	7.7	12.2	7.2	26.5	9.4	7.2	2.2	1.7	4.4	29.3
既婚（配偶者あり）	2,855	8.4	7.7	18.2	7.3	7.1	11.7	10.8	13.1	11.6	33.0	6.8	16.3	3.2	1.8	2.0	20.7
既婚（配偶者と死別）	238	9.7	6.7	19.7	10.1	9.2	10.1	8.8	14.7	10.1	29.0	7.1	14.7	2.9	1.3	3.4	19.7
既婚（配偶者と離別）	229	7.4	6.6	17.5	8.7	9.2	6.1	7.9	10.5	9.2	25.3	4.8	8.3	2.3	3.1	4.4	24.0
世帯類型																	
単身世帯	316	7.3	6.0	17.1	8.9	9.8	8.2	8.2	14.9	8.9	28.8	8.2	8.9	1.3	1.6	3.5	23.4
夫婦のみ世帯	1,292	8.7	6.6	19.5	7.4	6.6	10.2	10.8	12.0	12.5	34.1	6.5	15.6	3.8	1.9	2.1	19.3
二世帯世帯	1,283	7.9	7.2	17.8	7.4	8.2	11.6	11.1	13.9	10.6	30.8	7.6	15.1	3.1	2.2	2.2	23.1
親と同居	309	7.1	8.4	18.1	7.4	6.8	14.2	11.7	12.0	8.4	27.8	5.5	17.8	2.6	2.9	2.9	23.3
子どもと同居	974	8.1	6.9	17.8	7.4	8.6	10.8	10.9	14.5	11.3	31.7	8.2	14.3	3.3	2.0	2.0	23.0
三世帯世帯	518	8.9	10.4	17.0	7.3	5.8	12.9	8.3	11.8	10.2	32.2	5.4	18.9	1.9	0.4	2.9	20.8
親・子どもと同居	286	7.7	10.5	16.8	7.0	6.3	14.0	8.0	13.3	13.3	32.5	5.2	19.6	1.4	0.3	2.8	19.9
子ども・孫と同居	232	10.3	10.3	17.2	7.8	5.2	11.6	8.6	9.9	6.5	31.9	5.6	18.1	2.6	0.4	3.0	22.0
その他	73	2.7	6.8	16.4	5.5	4.1	9.6	13.7	13.7	11.0	21.9	4.1	12.3	4.1	4.1	4.1	27.4

(健康や介護に関する事項)

(9) 健康状態

健康状態をみると、「とても健康である」が11.8%で、「まあ健康である」が65.7%となっており、両方あわせた『健康である(計)』が77.5%となっている。一方、「あまり健康でない」は15.7%、「健康ではない」は4.7%となっており、両方あわせた『健康ではない(計)』は20.4%となっている。

「あなたの健康状態はいかがですか。」

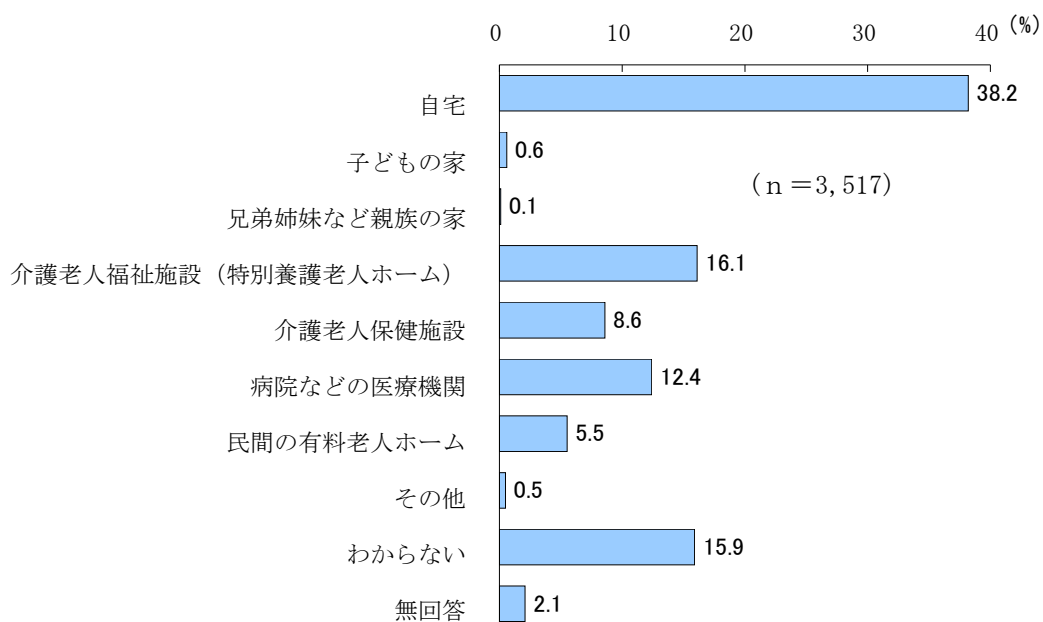


	調査数	とても健康である	まあ健康である	あまり健康でない	健康ではない	無回答
総数	3,517	11.8	65.7	15.7	4.7	2.1
性別						
男性	1,773	12.7	65.1	15.1	5.0	2.1
女性	1,738	10.9	66.5	16.3	4.3	2.0
未婚						
未婚	181	14.9	55.8	23.2	4.4	1.7
既婚(配偶者あり)	2,855	11.7	66.9	14.9	4.4	2.0
既婚(配偶者と死別)	238	12.2	66.4	16.0	2.9	2.5
既婚(配偶者と離別)	229	10.5	59.4	18.8	9.2	2.2
世帯類型						
単身世帯	316	10.4	61.1	18.7	6.6	3.2
夫婦のみ世帯	1,292	11.7	69.1	12.8	4.5	1.9
二世帯世帯	1,283	11.4	66.3	16.4	4.1	1.9
親と同居	309	10.7	66.3	16.8	4.2	1.9
子どもと同居	974	11.6	66.2	16.3	4.0	1.8
三世帯世帯	518	12.4	62.4	18.1	5.4	1.7
親・子どもと同居	286	11.2	60.8	19.2	6.6	2.1
子ども・孫と同居	232	13.8	64.2	16.8	3.9	1.3
その他	73	23.3	47.9	23.3	2.7	2.7

(10) 要介護となった場合に希望する生活場所

要介護状態になった場合に希望する生活場所をみると、「自宅」が最も高く38.2%であり、次いで「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」16.1%、「病院などの医療機関」12.4%、「介護老人保健施設」8.6%の順となっている。

「もし、あなたの身体が日常生活を送る上で介護が必要になった場合（または現在必要としている場合）、どこで介護を受けたいですか（受けていますか）。」

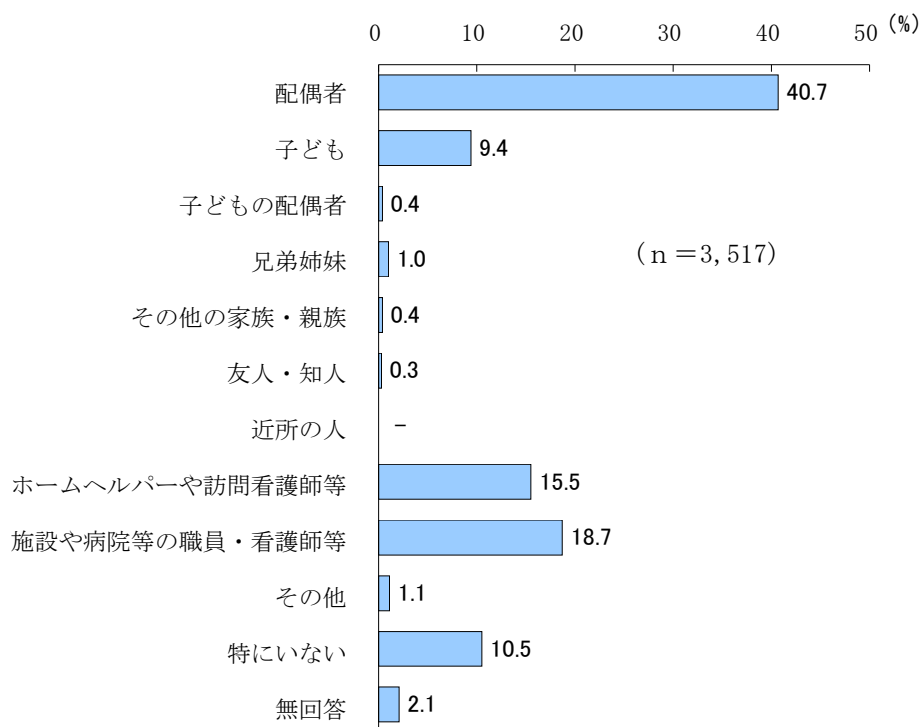


	調査数	自宅	子どもの家	兄弟姉妹など親族の家	別介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	介護老人保健施設	病院などの医療機関	民間の有料老人ホーム	その他	わからない	無回答
総数	3,517	38.2	0.6	0.1	16.1	8.6	12.4	5.5	0.5	15.9	2.1
性別											
男性	1,773	42.1	0.2	0.1	15.8	7.1	12.0	5.4	0.6	14.7	2.1
女性	1,738	34.2	0.9	0.1	16.4	10.2	12.8	5.7	0.5	17.2	2.0
未婚											
未婚	181	26.0	-	1.1	12.2	5.5	19.3	8.8	0.6	23.2	3.3
既婚（配偶者あり）	2,855	40.3	0.3	-	16.4	8.9	11.6	5.4	0.5	14.6	2.0
既婚（配偶者と死別）	238	31.5	1.3	-	14.3	8.8	14.3	7.6	0.8	18.5	2.9
既婚（配偶者と離別）	229	29.3	3.5	-	17.9	6.6	15.3	2.6	0.9	23.1	0.9
世帯類型											
単身世帯	316	24.1	2.2	-	16.8	8.5	16.1	7.3	0.3	20.9	3.8
夫婦のみ世帯	1,292	38.5	0.3	-	17.2	9.4	10.4	6.3	0.2	15.6	2.0
二世帯世帯	1,283	42.3	0.2	-	14.9	7.4	13.3	4.9	0.5	14.7	1.9
親と同居	309	40.5	-	-	17.2	7.1	11.7	6.1	1.6	13.6	2.3
子どもと同居	974	42.9	0.3	-	14.2	7.5	13.8	4.5	0.1	15.0	1.7
三世帯世帯	518	37.5	0.6	-	17.4	10.0	12.4	3.7	1.4	15.8	1.4
親・子どもと同居	286	38.5	-	-	18.2	10.5	10.8	4.5	1.0	14.3	2.1
子ども・孫と同居	232	36.2	1.3	-	16.4	9.5	14.2	2.6	1.7	17.7	0.4
その他	73	34.2	2.7	2.7	9.6	6.8	15.1	5.5	1.4	21.9	-

(11) 要介護となった場合に希望する介護者

要介護状態になった場合の希望する介護者をみると、「配偶者」が最も高く40.7%であり、次いで「施設や病院等の職員・看護師等」18.7%、「ホームヘルパーや訪問看護師等」15.5%の順となっている。

「あなた自身が介護を必要になった場合、主に誰に介護を頼むつもりですか。また、頼んでいきますか。」

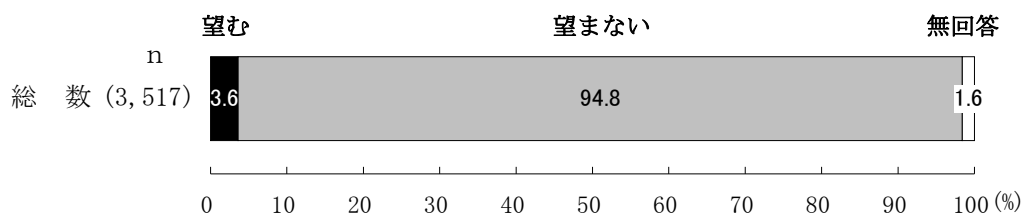


	調査数	配偶者	子ども	子どもの配偶者	兄弟姉妹	その他の家族・親族	友人・知人	近所の人	看護師等 ホームヘルパーや訪問	施設や病院等の職員・	その他	特にいない	無回答
総数	3,517	40.7	9.4	0.4	1.0	0.4	0.3	-	15.5	18.7	1.1	10.5	2.1
性別													
男性	1,773	54.7	5.4	0.1	1.0	0.3	0.2	-	10.4	15.1	0.8	10.1	1.9
女性	1,738	26.6	13.5	0.7	1.0	0.5	0.3	-	20.7	22.5	1.3	10.8	2.1
未婚													
未婚	181	1.7	-	-	12.2	3.9	1.7	-	18.8	27.6	1.7	28.7	3.9
既婚 (配偶者あり)	2,855	49.9	7.3	0.3	0.2	0.1	0.0	-	14.2	17.5	0.9	7.7	1.8
既婚 (配偶者と死別)	238	1.3	26.9	1.7	0.8	0.4	0.4	-	23.5	24.8	1.3	15.1	3.8
既婚 (配偶者と離別)	229	-	24.9	0.4	1.7	0.9	1.7	-	20.1	21.0	2.2	25.8	1.3
世帯類型													
単身世帯	316	0.6	13.3	-	3.8	1.9	0.6	-	21.5	27.5	0.6	26.3	3.8
夫婦のみ世帯	1,292	50.1	5.1	-	0.3	0.2	-	-	15.6	18.6	0.7	7.7	1.7
二世帯世帯	1,283	42.3	11.5	0.2	0.6	0.1	0.2	-	15.1	17.5	0.9	9.6	1.9
親と同居	309	41.1	4.2	0.3	1.6	0.3	0.6	-	14.9	22.3	1.6	11.0	1.9
子どもと同居	974	42.7	13.8	0.2	0.3	-	0.1	-	15.2	15.9	0.7	9.1	2.0
三世帯世帯	518	44.8	12.9	1.9	-	0.2	0.4	-	12.5	17.4	1.9	6.9	1.0
親・子どもと同居	286	47.2	9.4	1.4	-	-	0.7	-	13.3	18.2	1.4	6.6	1.7
子ども・孫と同居	232	41.8	17.2	2.6	-	0.4	-	-	11.6	16.4	2.6	7.3	-
その他	73	9.6	9.6	-	11.0	2.7	2.7	-	11.0	20.5	5.5	23.3	4.1

(12) 延命治療の希望

治る見込みのない病気になった場合、延命治療を希望するかをみると、「望まない」が94.8%となっている。一方、「望む」は3.6%となっている。

「万一、あなたが治る見込みのない病気になった場合、延命治療を望みますか。」



	調査数	望む	望まない	無回答
総数	3,517	3.6	94.8	1.6
性別				
男性	1,773	4.9	93.5	1.6
女性	1,738	2.3	96.3	1.4
未既婚				
未婚	181	6.6	90.1	3.3
既婚（配偶者あり）	2,855	3.5	95.2	1.3
既婚（配偶者と死別）	238	3.4	94.5	2.1
既婚（配偶者と離別）	229	2.6	95.6	1.7
世帯類型				
単身世帯	316	4.1	92.4	3.5
夫婦のみ世帯	1,292	3.1	95.8	1.1
二世帯世帯	1,283	3.7	94.5	1.8
親と同居	309	4.2	93.2	2.6
子どもと同居	974	3.5	95.0	1.5
三世帯世帯	518	4.4	95.0	0.6
親・子どもと同居	286	6.3	93.0	0.7
子ども・孫と同居	232	2.2	97.4	0.4
その他	73	4.1	95.9	-

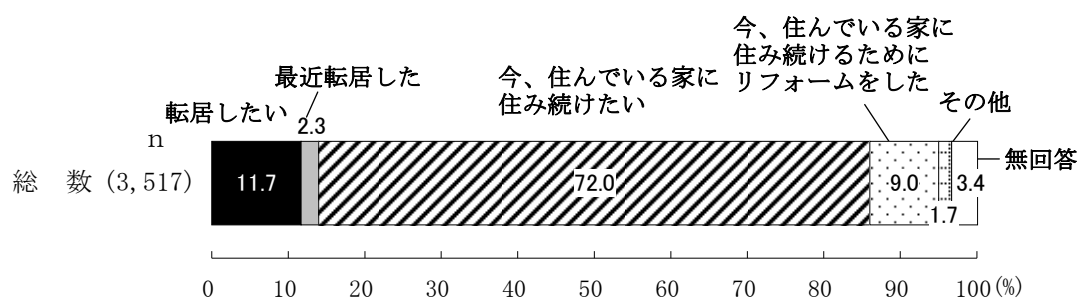
(住居に関する事項)

(13) 転居意向

現在の住まいからの転居意向をみると、「転居したい」が11.7%で、「最近転居した」が2.3%となっており、両方あわせた『転居（計）』が14.0%となっている。

一方、「今、住んでいる家に住み続けたい」が72.0%、「今、住んでいる家に住み続けるために（転居を伴わない）リフォームをした」が9.0%となっている。

「あなたは現在のお住まいから転居したいと考えていますか。」



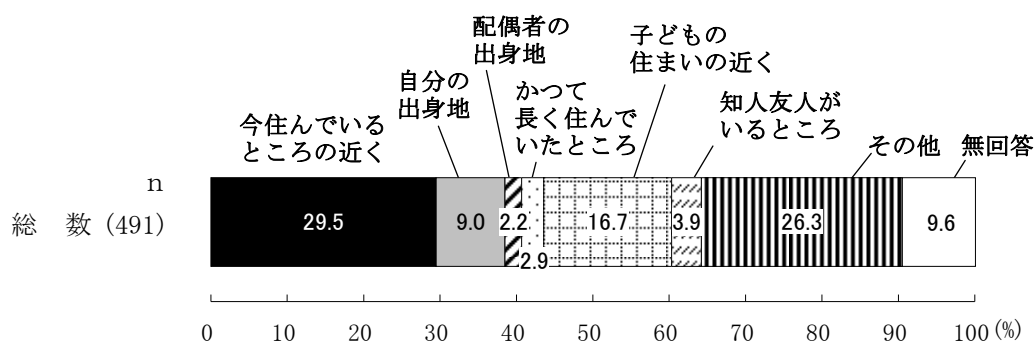
	調査数	転居したい	最近転居した	今、住んでいる家に住み続けたい	今、住んでいる家に住み続けるためにリフォームをした	その他	無回答
総数	3,517	11.7	2.3	72.0	9.0	1.7	3.4
性別							
男性	1,773	11.8	1.7	72.0	10.6	1.1	2.7
女性	1,738	11.6	2.8	72.1	7.3	2.3	3.9
未婚							
未婚	181	21.0	1.1	63.5	6.6	2.2	5.5
既婚（配偶者あり）	2,855	9.9	2.1	73.8	9.6	1.5	3.0
既婚（配偶者と死別）	238	13.4	2.9	68.1	8.8	2.5	4.2
既婚（配偶者と離別）	229	24.9	4.8	61.6	3.1	2.6	3.1
世帯類型							
単身世帯	316	21.5	3.2	59.2	7.3	2.8	6.0
夫婦のみ世帯	1,292	10.6	2.1	73.2	8.8	1.9	3.3
二世帯世帯	1,283	11.6	2.3	72.2	9.5	1.4	3.0
親と同居	309	11.0	2.3	69.9	11.0	1.9	3.9
子どもと同居	974	11.8	2.4	72.9	9.0	1.2	2.7
三世帯世帯	518	6.4	2.1	78.4	10.0	1.2	1.9
親・子どもと同居	286	8.0	1.0	75.9	11.9	1.0	2.1
子ども・孫と同居	232	4.3	3.4	81.5	7.8	1.3	1.7
その他	73	23.3	1.4	65.8	4.1	2.7	2.7

(14) 転居の際の重視点

転居意向・転居した人が、転居の際に重視したことをみると、「今住んでいるところの近く」が最も高く29.5%であり、次いで「子どもの住まいの近く」16.7%、「自分の出身地」9.0%の順となっている。

※ (13) で「転居したい」、または「最近転居した」と答えた方のみ回答

「転居するとしたら、とくにどのような点を重視しますか。また、最近転居した方は、新しい住居はどのような点を重視して選びましたか。」



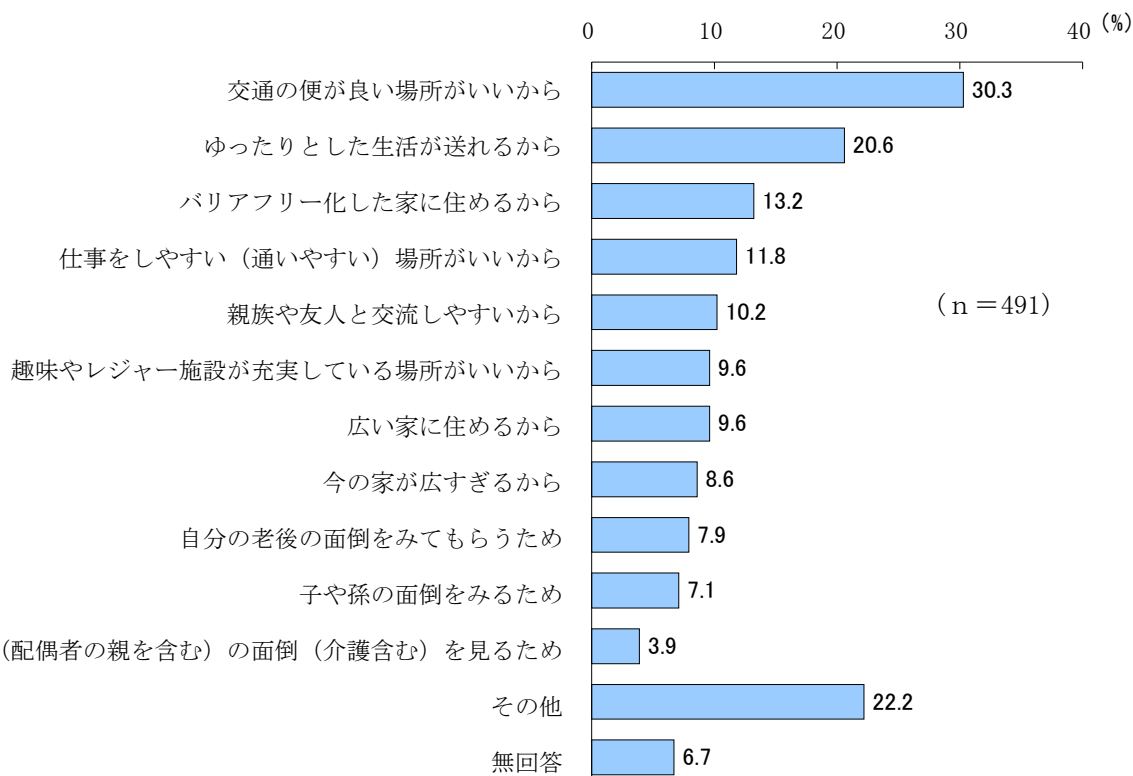
	調査数	今住んでいるところの近く	自分の出身地	配偶者の出身地	かつて住んでいたところ(出身地以外)	子どもの住まいの近く	知人友人がいるところ	その他	無回答
総数	491	29.5	9.0	2.2	2.9	16.7	3.9	26.3	9.6
性別									
男性	241	32.8	10.4	2.5	2.9	10.8	4.6	26.1	10.0
女性	250	26.4	7.6	2.0	2.8	22.4	3.2	26.4	9.2
未既婚									
未婚	40	20.0	12.5	-	7.5	-	5.0	47.5	7.5
既婚(配偶者あり)	344	31.4	7.8	3.2	2.3	16.3	3.8	26.5	8.7
既婚(配偶者と死別)	39	30.8	7.7	-	5.1	23.1	5.1	12.8	15.4
既婚(配偶者と離別)	68	25.0	13.2	-	1.5	25.0	2.9	20.6	11.8
世帯類型									
単身世帯	78	23.1	11.5	-	5.1	21.8	3.8	26.9	7.7
夫婦のみ世帯	164	30.5	5.5	2.4	3.0	20.7	5.5	25.6	6.7
二世帯世帯	179	34.1	9.5	3.4	1.7	14.0	2.2	25.1	10.1
親と同居	41	22.0	2.4	4.9	2.4	17.1	2.4	34.1	14.6
子どもと同居	138	37.7	11.6	2.9	1.4	13.0	2.2	22.5	8.7
三世帯世帯	44	22.7	15.9	2.3	2.3	6.8	2.3	29.5	18.2
親・子どもと同居	26	23.1	19.2	3.8	-	3.8	3.8	34.6	11.5
子ども・孫と同居	18	22.2	11.1	-	5.6	11.1	-	22.2	27.8
その他	18	22.2	11.1	-	5.6	11.1	5.6	27.8	16.7

(15) 転居意向の理由

転居意向・転居した人の転居理由をみると、「交通の便が良い場所がいいから」が最も高く30.3%となっており、次いで「ゆったりとした生活が送れるから」20.6%、「バリアフリー化した家に住めるから」13.2%、「仕事をしやすい（通いやすい）場所がいいから」11.8%の順となっている。

※ (13) で「転居したい」、または「最近転居した」と答えた方のみ回答

「転居をしたい、または最近転居をした主な理由は何ですか。」（あてはまるものすべてに回答）



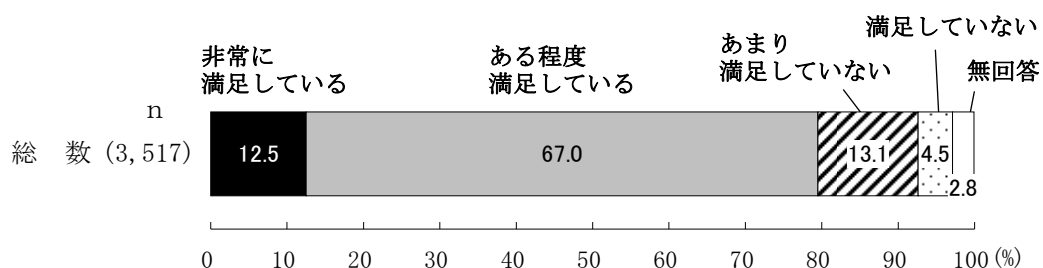
	調査数	交通の便が良い場所が	趣味やレジャー施設が	仕事をしやすい場所が	広い家に住めるから	バリアフリー化した家	家が広すぎるから	ゆったりとした生活が	親（配偶者の親を含む）の面倒（介護含む）を見るため	子や孫の面倒をみるため	自分の老後の面倒をみるため	親族や友人と交流しやすいから	その他	無回答
総数	491	30.3	9.6	11.8	9.6	13.2	8.6	20.6	3.9	7.1	7.9	10.2	22.2	6.7
性別														
男性	241	25.7	10.8	11.6	10.8	10.0	7.9	26.6	4.1	5.4	6.2	9.5	18.3	6.6
女性	250	34.8	8.4	12.0	8.4	16.4	9.2	14.8	3.6	8.8	9.6	10.8	26.0	6.8
未婚	40	25.0	15.0	12.5	7.5	10.0	-	30.0	-	-	12.5	17.5	27.5	10.0
既婚（配偶者あり）	344	30.2	9.9	9.3	11.9	14.8	10.8	20.3	4.9	7.3	6.7	8.7	22.1	5.5
既婚（配偶者と死別）	39	41.0	5.1	12.8	2.6	17.9	7.7	17.9	2.6	5.1	10.3	10.3	12.8	17.9
既婚（配偶者と離別）	68	27.9	7.4	23.5	2.9	4.4	2.9	17.6	1.5	11.8	10.3	13.2	25.0	4.4
世帯類型														
単身世帯	78	32.1	10.3	14.1	5.1	7.7	5.1	20.5	-	9.0	9.0	20.5	26.9	5.1
夫婦のみ世帯	164	34.8	11.6	10.4	11.0	12.8	11.6	20.7	3.7	6.7	7.9	11.0	23.2	3.7
二世帯世帯	179	26.3	9.5	11.2	10.6	16.8	7.8	21.8	6.1	6.7	8.4	6.1	21.8	7.8
親と同居	41	24.4	14.6	2.4	2.4	17.1	12.2	17.1	12.2	2.4	17.1	4.9	19.5	12.2
子どもと同居	138	26.8	8.0	13.8	13.0	16.7	6.5	23.2	4.3	8.0	5.8	6.5	22.5	6.5
三世帯世帯	44	31.8	4.5	9.1	11.4	11.4	11.4	20.5	4.5	6.8	2.3	4.5	11.4	13.6
親・子どもと同居	26	34.6	7.7	11.5	11.5	11.5	11.5	23.1	-	-	-	7.7	15.4	11.5
子ども・孫と同居	18	27.8	-	5.6	11.1	11.1	11.1	16.7	11.1	16.7	5.6	-	5.6	16.7
その他	18	16.7	5.6	22.2	5.6	11.1	-	11.1	-	11.1	16.7	11.1	22.2	5.6

(日常生活に関する事項)

(16) 生活満足度

今の生活に対する満足度をみると、「非常に満足している」が12.5%で、「ある程度満足している」が67.0%となっており、両方あわせた『満足(計)』は79.5%となっている。一方、「あまり満足していない」が13.1%、「満足していない」が4.5%となっており、両方あわせた『不満足(計)』は17.6%となっている。

「あなたは、今の生活にどの程度満足していますか。」

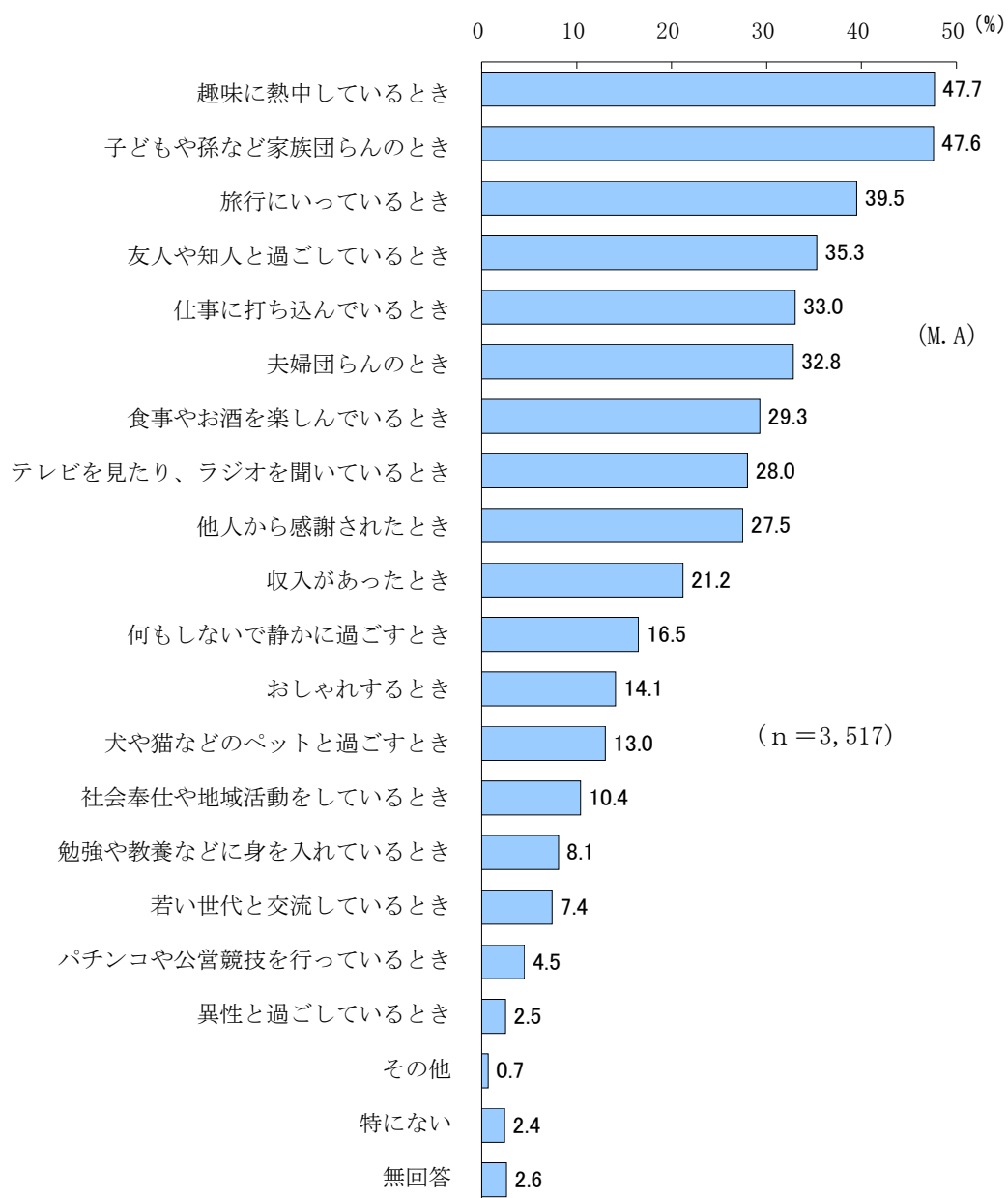


	調査数	非常に満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
総数	3,517	12.5	67.0	13.1	4.5	2.8
性別						
男性	1,773	12.5	64.6	14.7	5.2	2.9
女性	1,738	12.6	69.6	11.5	3.8	2.5
未婚						
未婚	181	8.3	55.8	23.8	9.4	2.8
既婚(配偶者あり)	2,855	13.3	68.4	11.9	3.7	2.7
既婚(配偶者と死別)	238	11.3	68.1	12.6	5.5	2.5
既婚(配偶者と離別)	229	7.4	58.5	19.7	10.5	3.9
世帯類型						
単身世帯	316	8.5	57.9	20.6	9.2	3.8
夫婦のみ世帯	1,292	16.1	67.3	10.9	3.8	1.9
二世帯世帯	1,283	10.4	69.4	12.2	4.8	3.2
親と同居	309	8.7	71.5	10.7	4.2	4.9
子どもと同居	974	10.9	68.8	12.7	4.9	2.7
三世帯世帯	518	12.5	67.6	14.1	2.9	2.9
親・子どもと同居	286	11.2	63.3	17.5	4.9	3.1
子ども・孫と同居	232	14.2	72.8	9.9	0.4	2.6
その他	73	6.8	61.6	23.3	5.5	2.7

(17) 生きがいを感じる時

生きがいを感じる時をみると、「趣味に熱中しているとき」が最も高く47.7%であり、次いで「子どもや孫など家族団らんのとき」47.6%、「旅行にいつているとき」39.5%、「友人や知人と過ごしているとき」35.3%、「仕事に打ち込んでいるとき」33.0%、「夫婦団らんのとき」32.8%の順となっている。

「あなたが生きがいを感じるのは、どのような時ですか。」 (あてはまるものすべてに回答)



	調査数	仕事に打ち込んでいるとき	勉強や教養などに身を入れているとき	趣味に熱中しているとき	夫婦団らんするとき	子どもや孫など家族団らんするとき	友人や知人と過ごしているとき	食事やお酒を楽しんでいるとき	パチンコや公営競技を行っているとき	異性と過ごしているとき	テレビを見たり、ラジオを聞いているとき	社会奉仕や地域活動をしているとき
総数	3,517	33	8.1	47.7	32.8	47.6	35.3	29.3	4.5	2.5	28	10.4
性別												
男性	1,773	40.0	8.7	50.8	36.0	44.0	27.4	38.7	7.4	4.1	25.1	10.8
女性	1,738	25.9	7.5	44.6	29.7	51.4	43.4	19.7	1.7	0.9	31.1	10.0
未既婚												
未婚	181	28.7	10.5	45.3	1.7	1.7	32.0	23.2	4.4	5.5	30.4	5.5
既婚（配偶者あり）	2,855	33.2	8.1	49.4	40.1	51.9	35.3	30.5	4.6	1.8	27.5	10.8
既婚（配偶者と死別）	238	33.6	8.0	41.6	1.3	49.6	42.9	23.1	2.1	4.6	28.6	12.6
既婚（配偶者と離別）	229	34.5	7.4	36.7	1.3	30.6	30.6	24.9	6.6	7.9	31.4	6.1
世帯類型												
単身世帯	316	30.7	7.6	43.7	0.3	26.3	37.7	24.7	5.4	5.7	28.5	8.9
夫婦のみ世帯	1,292	31.5	8.2	50.4	40.6	52.2	35.8	31.5	4.6	1.6	27.5	11.2
二世帯世帯	1,283	32.4	8.8	48.3	33.3	45.1	34.7	29.2	4.5	2.6	27.7	10.4
親と同居	309	28.5	8.7	48.9	35.0	47.2	33.3	29.1	3.9	2.6	24.6	10.7
子どもと同居	974	33.7	8.8	48.2	32.8	44.4	35.1	29.2	4.7	2.6	28.6	10.3
三世帯世帯	518	38.0	6.0	44.0	35.3	60.2	34.6	28.0	3.9	1.7	30.5	9.8
親・子どもと同居	286	38.5	8.0	42.7	33.2	50.3	30.8	26.9	4.5	2.8	30.4	11.5
子ども・孫と同居	232	37.5	3.4	45.7	37.9	72.4	39.2	29.3	3.0	0.4	30.6	7.8
その他	73	41.1	11.0	41.1	19.2	27.4	31.5	21.9	4.1	8.2	30.1	6.8

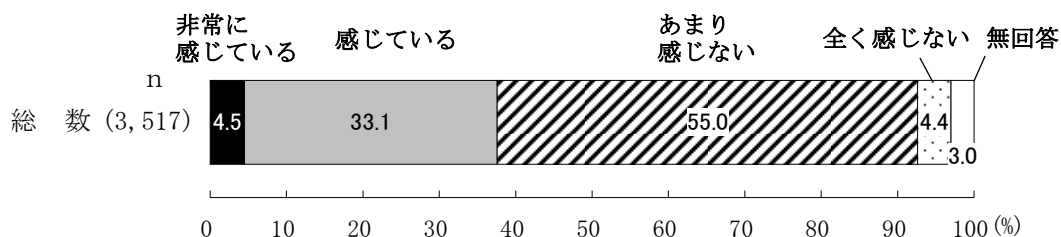
	調査数	旅行にいつているとき	他人から感謝されたとき	収入があつたとき	若い世代と交流しているとき	おしゃれするとき	犬や猫などのペットと過ごすとき	ごすとき	何もしないで静かに過ごすとき	その他	特にな	無回答
総数	3,517	39.5	27.5	21.2	7.4	14.1	13	16.5	0.7	2.4	2.6	
性別												
男性	1,773	37.6	25.2	21.2	7.7	4.6	11.0	14.9	0.5	2.8	2.6	
女性	1,738	41.5	29.9	21.2	7.1	23.8	15.0	18.2	1.0	2.0	2.5	
未既婚												
未婚	181	30.4	20.4	17.1	5.5	6.6	11.0	19.3	2.2	5.5	2.8	
既婚（配偶者あり）	2,855	40.8	28.2	21.2	7.6	14.2	12.9	16.6	0.6	2.0	2.5	
既婚（配偶者と死別）	238	39.9	32.4	20.6	8.0	20.2	15.1	11.3	1.3	2.5	1.7	
既婚（配偶者と離別）	229	31.9	20.1	25.3	6.1	12.7	14.0	19.7	1.3	4.8	3.5	
世帯類型												
単身世帯	316	36.4	24.7	20.9	6.6	14.2	11.1	19.0	1.9	5.4	2.8	
夫婦のみ世帯	1,292	42.5	28.3	20.8	7.7	15.5	12.0	17.0	0.7	1.9	2.2	
二世帯世帯	1,283	37.3	28.1	20.9	7.2	13.2	15.0	16.6	0.5	2.5	3.0	
親と同居	309	39.8	23.6	19.4	5.5	12.3	13.9	16.8	0.3	3.2	3.2	
子どもと同居	974	36.4	29.6	21.4	7.8	13.4	15.4	16.5	0.6	2.3	2.9	
三世帯世帯	518	40.3	26.1	21.4	7.3	13.5	12.0	14.3	0.6	1.5	2.3	
親・子どもと同居	286	36.7	26.2	19.6	5.6	8.4	14.7	15.0	0.7	2.4	2.8	
子ども・孫と同居	232	44.8	25.9	23.7	9.5	19.8	8.6	13.4	0.4	0.4	1.7	
その他	73	35.6	28.8	26.0	9.6	11.0	13.7	15.1	1.4	1.4	1.4	

(18) 日常生活での悩みやストレスの有無

日常生活で、悩みやストレスを「非常に感じている」が4.5%で、「感じている」が33.1%となっており、両方をあわせた『悩みやストレスあり（計）』は37.6%となっている。

一方、「あまり感じない」は55.0%、「全く感じない」は4.4%となっており、両方あわせた『悩みやストレスなし（計）』は59.4%となっている。

「あなたは現在、日常生活での悩みやストレスを感じていますか。」

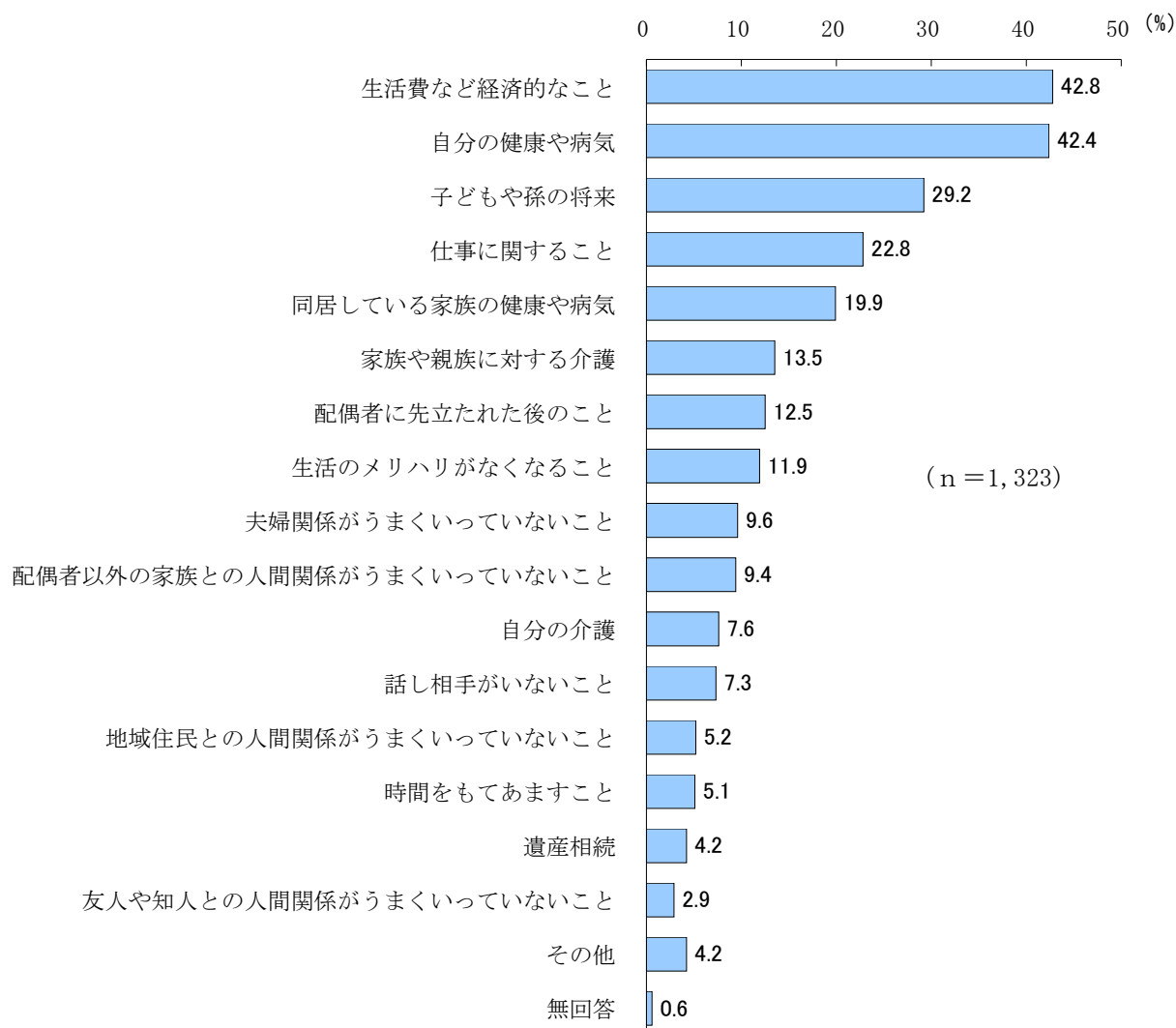


	調査数	非常に感じている	感じている	あまり感じない	全く感じない	無回答
総数	3,517	4.5	33.1	55.0	4.4	3.0
性別						
男性	1,773	3.9	29.6	57.6	5.9	3.0
女性	1,738	5.1	36.7	52.5	2.9	2.9
未婚						
未婚	181	6.1	29.3	58.0	3.9	2.8
既婚（配偶者あり）	2,855	3.9	33.3	55.6	4.5	2.7
既婚（配偶者と死別）	238	5.9	29.8	56.7	3.8	3.8
既婚（配偶者と離別）	229	9.6	37.1	45.4	4.4	3.5
世帯類型						
単身世帯	316	7.6	32.9	51.9	3.2	4.4
夫婦のみ世帯	1,292	3.3	28.9	59.6	5.6	2.6
二世帯世帯	1,283	4.6	35.5	53.2	3.7	3.1
親と同居	309	4.5	35.6	51.5	4.5	3.9
子どもと同居	974	4.6	35.4	53.7	3.4	2.9
三世帯世帯	518	4.8	39.4	49.6	4.1	2.1
親・子どもと同居	286	6.6	44.1	42.3	4.5	2.4
子ども・孫と同居	232	2.6	33.6	58.6	3.4	1.7
その他	73	8.2	28.8	57.5	2.7	2.7

(19) 日常生活での悩みやストレスの内容

日常生活で悩みやストレスの内容をみると、「生活費などの経済的なこと」が最も高く42.8%であり、次いで「自分の健康や病気」42.4%、「子どもや孫の将来」29.2%、「仕事に関すること」22.8%、「同居している家族の健康や病気」19.9%の順となっている。

※ (18) で「非常に感じている」、または「感じている」と答えの方のみ回答
「それはどのようなものですか。」(あてはまるものすべてに回答)



	調査数	夫婦関係がうまくいっていないこと	配偶者以外の家族との関係がうまくいっていないこと	友人や知人との人間関係がうまくいっていないこと	地域住民との人間関係がうまくいっていないこと	話し相手がいないこと	生活費など経済的なこと	自分の健康や病気	自分の介護	同居している家族の健康や病気
総数	1,323	9.6	9.4	2.9	5.2	7.3	42.8	42.4	7.6	19.9
性別										
男性	595	8.6	8.4	3.7	4.9	7.1	44.4	41.3	6.7	17.8
女性	726	10.5	10.2	2.3	5.5	7.4	41.5	43.1	8.1	21.6
未既婚										
未婚	64	-	3.1	3.1	4.7	20.3	42.2	50.0	20.3	10.9
既婚（配偶者あり）	1,063	11.6	10.7	3.1	5.5	4.9	40.8	41.3	5.8	22.5
既婚（配偶者と死別）	85	1.2	8.2	2.4	2.4	14.1	44.7	43.5	15.3	12.9
既婚（配偶者と離別）	107	2.8	0.9	1.9	5.6	16.8	59.8	45.8	10.3	5.6
世帯類型										
単身世帯	128	3.1	3.1	2.3	4.7	25.0	52.3	50.8	21.1	0.8
夫婦のみ世帯	416	10.8	7.9	4.1	5.5	5.5	42.1	45.0	7.7	20.9
二世帯世帯	514	12.1	8.6	2.5	6.0	5.4	42.6	39.5	5.3	23.9
親と同居	124	7.3	10.5	3.2	4.8	7.3	29.8	34.7	5.6	36.3
子どもと同居	390	13.6	7.9	2.3	6.4	4.9	46.7	41.0	5.1	20.0
三世帯世帯	229	6.6	18.3	2.6	3.9	4.4	38.0	39.7	5.2	21.0
親・子どもと同居	145	6.9	17.9	3.4	4.8	4.1	35.9	37.9	4.8	25.5
子ども・孫と同居	84	6.0	19.0	1.2	2.4	4.8	41.7	42.9	6.0	13.1
その他	27	3.7	3.7	-	-	3.7	40.7	33.3	3.7	14.8

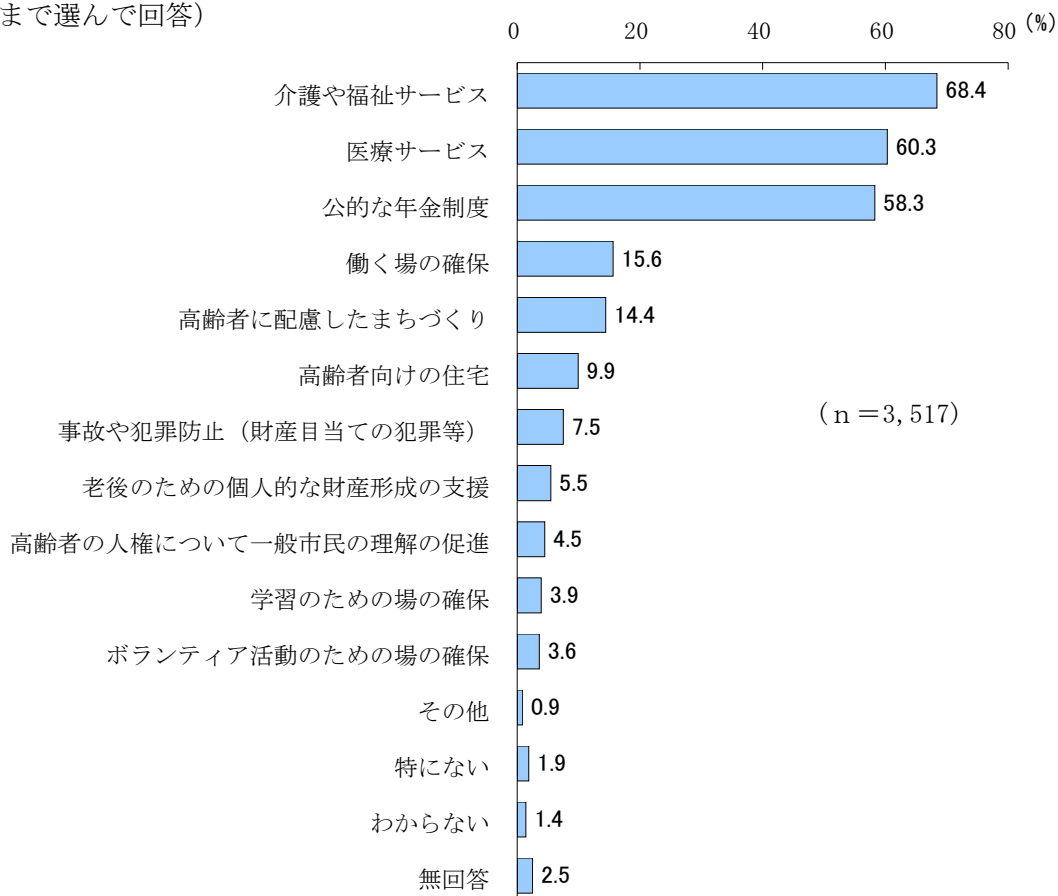
	調査数	家族や親族に対する介護	遺産相続	配偶者に先立たれた後のこと	子どもや孫の将来	仕事に関すること	時間をもてあますこと	生活のメリハリがなくなる	その他	無回答
総数	1,323	13.5	4.2	12.5	29.2	22.8	5.1	11.9	4.2	0.6
性別										
男性	595	11.4	5.5	10.6	26.9	33.6	5.5	12.1	2.5	0.7
女性	726	15.2	3.0	14.0	31.1	14.0	4.7	11.8	5.5	0.6
未既婚										
未婚	64	7.8	4.7	-	3.1	29.7	12.5	17.2	4.7	-
既婚（配偶者あり）	1,063	14.5	4.0	14.8	30.9	21.7	4.3	10.8	4.2	0.7
既婚（配偶者と死別）	85	10.6	8.2	10.6	31.8	17.6	7.1	12.9	5.9	-
既婚（配偶者と離別）	107	9.3	2.8	-	26.2	34.6	6.5	18.7	1.9	0.9
世帯類型										
単身世帯	128	3.1	3.1	1.6	19.5	26.6	12.5	18.0	3.1	0.8
夫婦のみ世帯	416	9.6	3.8	19.7	20.9	21.9	4.6	12.0	4.1	0.7
二世帯世帯	514	17.7	3.7	10.5	36.6	21.8	4.3	11.3	4.5	0.8
親と同居	124	41.9	4.0	11.3	22.6	19.4	4.0	10.5	6.5	-
子どもと同居	390	10.0	3.6	10.3	41.0	22.6	4.4	11.5	3.8	1.0
三世帯世帯	229	17.9	6.1	12.2	34.9	21.8	2.6	8.3	3.5	-
親・子どもと同居	145	24.8	6.9	7.6	29.0	23.4	0.7	9.7	3.4	-
子ども・孫と同居	84	6.0	4.8	20.2	45.2	19.0	6.0	6.0	3.6	-
その他	27	3.7	3.7	-	18.5	55.6	7.4	14.8	7.4	-

(行政への要望に関する事項)

(20) 今後注力すべき高齢者に対する政策・支援

今後力を入れるべき高齢者対策をみると、「介護や福祉サービス」が最も高く68.4%であり、次いで「医療サービス」60.3%、「公的な年金制度」58.3%、「働く場の確保」15.6%の順となっている。

「高齢者に対する政策や支援のうち、あなたが今後特に力を入れて欲しい政策や支援はありますか。」(3つまで選んで回答)



	調査数	介護や福祉サービス	医療サービス	公的な年金制度	高齢者に配慮したまちづくり	働く場の確保	高齢者向けの住宅	事故や犯罪防止 (財産目当ての犯罪等)	一般市民の人権について理解の促進	老後のための個人的な財産形成の支援	ボランティア活動のための場の確保	学習のための場の確保	その他	特にない	わからない	無回答
総数	3,517	68.4	60.3	58.3	14.4	15.6	9.9	7.5	4.5	5.5	3.6	3.9	0.9	1.9	1.4	2.5
性別																
男性	1,773	66.8	60.5	59.6	13.5	18.3	7.8	8.0	4.2	6.2	4.1	3.9	0.8	2.2	1.4	2.3
女性	1,738	70.3	60.4	57.0	15.4	12.9	12.0	7.0	4.9	4.8	3.0	3.9	0.9	1.6	1.4	2.6
未婚																
未婚	181	62.4	56.4	46.4	12.7	13.8	22.1	5.5	5.0	6.1	3.9	6.1	-	3.3	3.3	2.2
既婚 (配偶者あり)	2,855	69.9	61.4	59.1	14.9	15.0	8.3	8.2	4.3	5.7	3.6	3.6	0.9	1.6	1.2	2.5
既婚 (配偶者と死別)	238	65.1	59.2	57.6	14.3	15.1	10.1	3.8	5.5	3.4	4.2	5.9	0.4	3.4	1.3	2.1
既婚 (配偶者と離別)	229	61.1	52.0	59.0	10.5	25.8	19.7	4.4	5.7	5.7	1.7	3.5	1.7	2.2	2.2	2.6
世帯類型																
単身世帯	316	62.7	57.6	52.2	13.3	14.2	19.3	4.4	5.4	5.1	3.8	6.3	1.3	3.5	2.2	2.8
夫婦のみ世帯	1,292	68.8	62.1	56.8	15.6	13.6	11.5	8.4	4.6	5.0	3.6	3.3	0.8	1.8	1.3	2.2
二世帯世帯	1,283	69.1	60.1	60.0	13.6	18.0	7.9	7.1	4.6	5.7	3.7	4.1	0.5	1.9	1.2	2.5
親と同居	309	68.9	57.9	56.3	14.9	13.6	10.7	8.1	4.9	4.5	3.9	5.2	0.3	3.2	1.6	1.6
子どもと同居	974	69.1	60.8	61.2	13.2	19.4	7.0	6.8	4.5	6.1	3.6	3.8	0.6	1.5	1.1	2.8
三世帯世帯	518	71.2	60.0	62.2	14.5	14.9	5.2	8.5	3.9	5.8	3.7	3.7	1.5	1.2	1.4	2.3
親・子どもと同居	286	69.6	55.6	61.2	14.0	18.9	5.2	7.7	3.5	5.2	4.2	3.1	1.4	1.4	2.1	3.1
子ども・孫と同居	232	73.3	65.5	63.4	15.1	9.9	5.2	9.5	4.3	6.5	3.0	4.3	1.7	0.9	0.4	1.3
その他	73	64.4	57.5	57.5	15.1	19.2	12.3	5.5	2.7	9.6	-	1.4	2.7	2.7	2.7	-